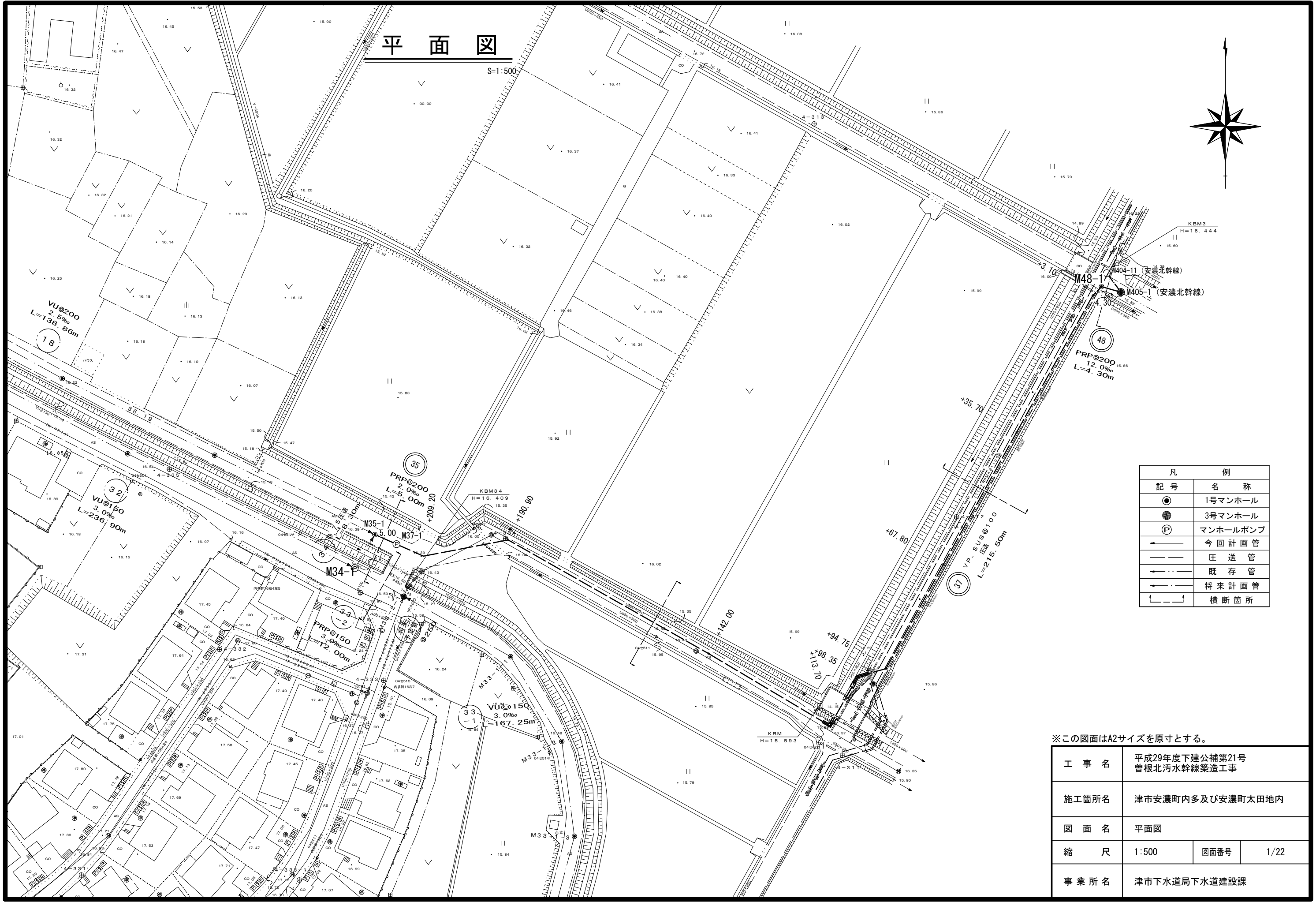


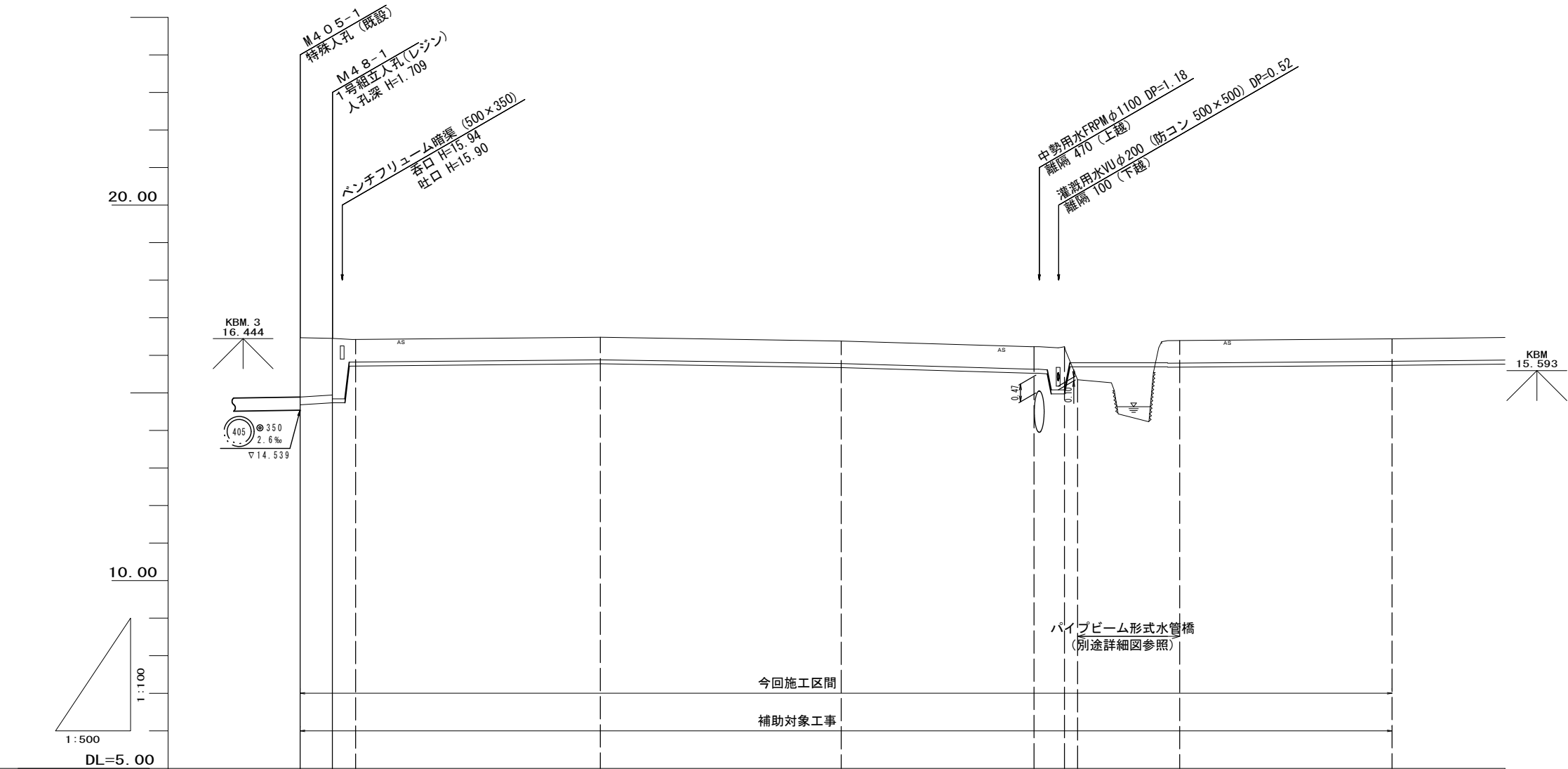


凡 例	
記 号	名 称
●	1号マンホール
●	3号マンホール
Ⓔ	マンホールポンプ
—	今回計画管
---	圧 送 管
- - -	既 存 管
—+—	将来計画管
└┐	横 断 箇 所

※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曾根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	平面図		
縮 尺	1:500	図面番号	1/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

縦断面図（１）



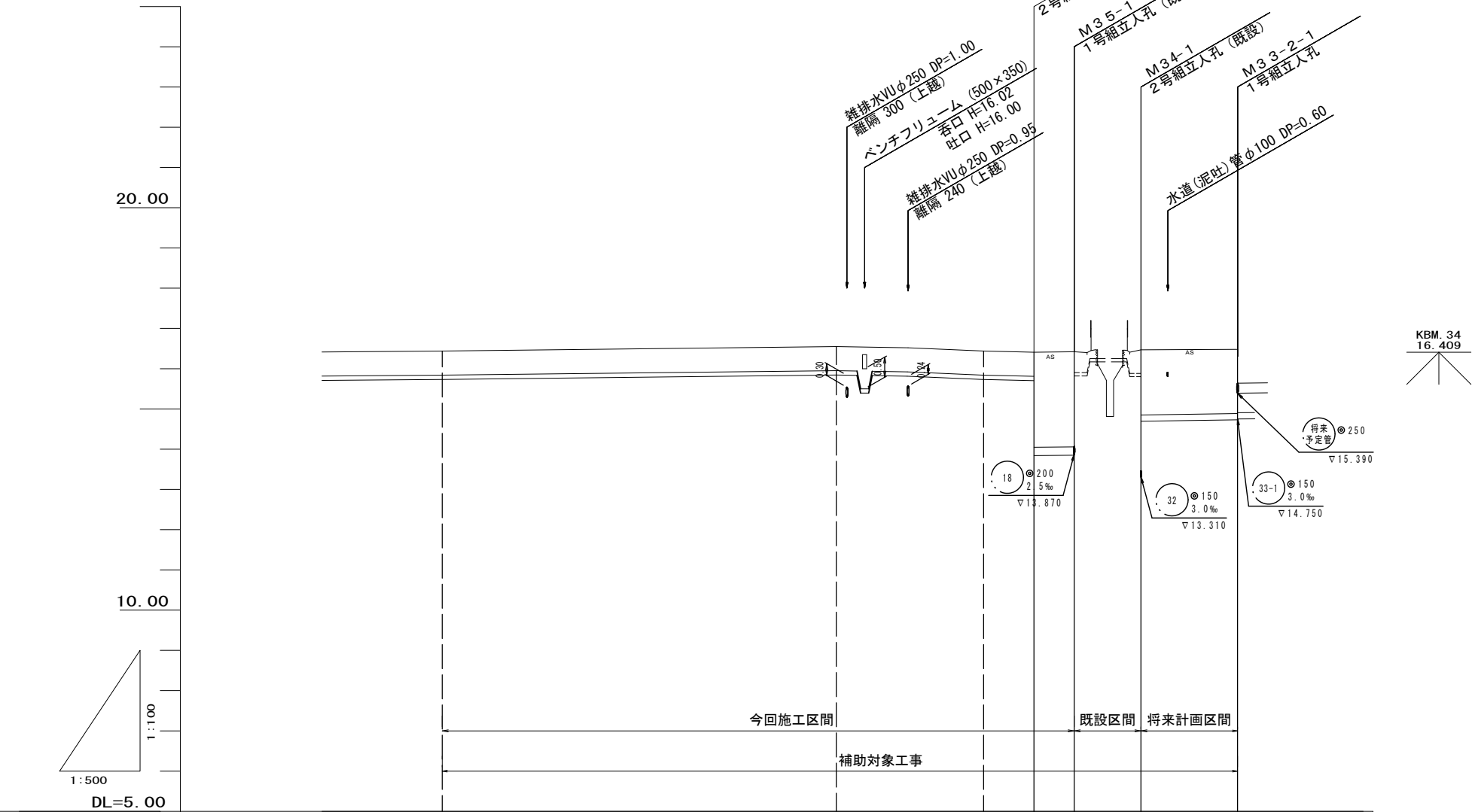
管番号	48		37			
管径・勾配	PRP φ200 12.0% 4.30m		VP φ100 圧送 98.35m		VP, SUS φ100 圧送 15.35m	VP, SUS φ100 圧送 101.80m
土被り	1.58	1.51	0.60		0.60	0.60
掘削深	1.88	1.81	0.82		0.82	0.82
管底高	14.689	14.741	15.770		15.510	15.680
地盤高	16.47	16.45	16.48		16.22	16.39
追加距離	0.00	4.30	40.00		99.05	118.00
単距離	0.00	4.30	32.60		3.60	28.30
測点	(既設) M405-1	M48-1 + 3.10	+35.70		+94.75 +98.35	+113.70 +142.00

管番号表		
48	37	

※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	縦断面図（１）		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	2/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

縦断面図（2）



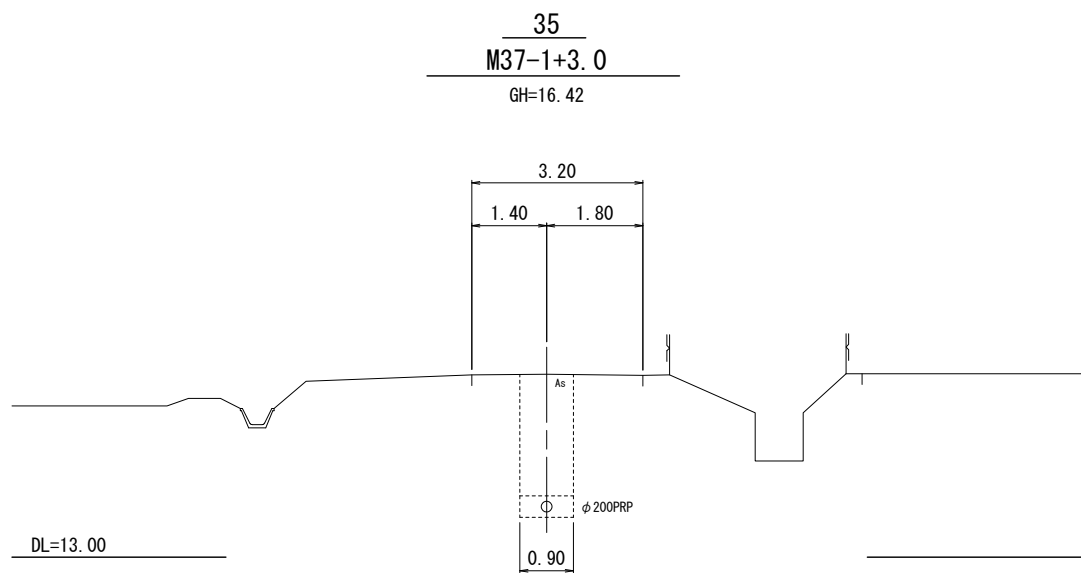
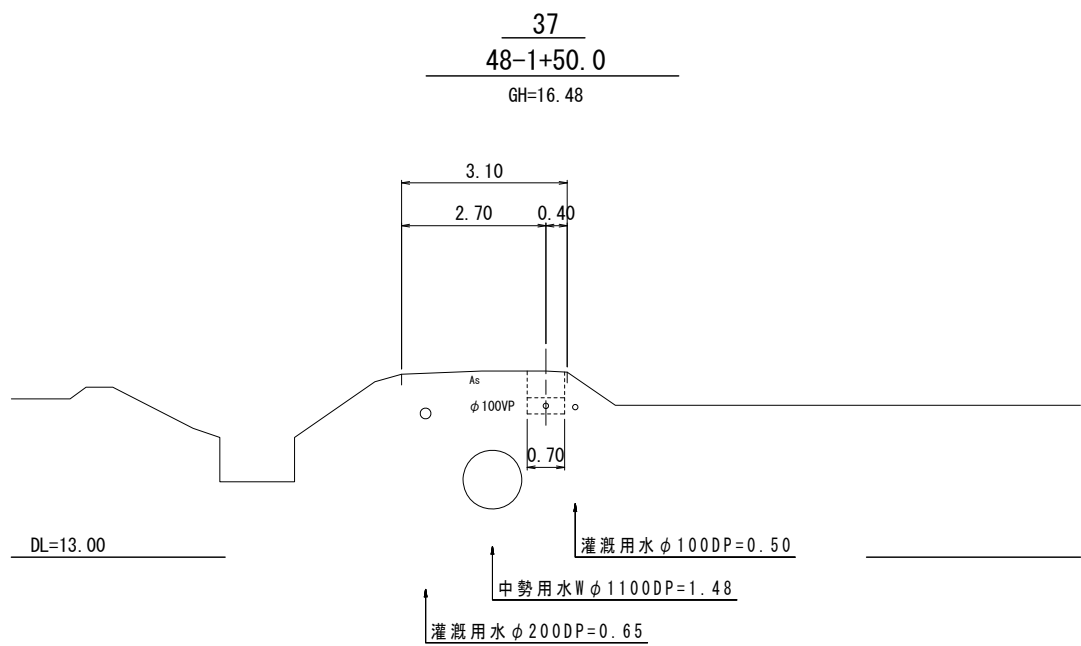
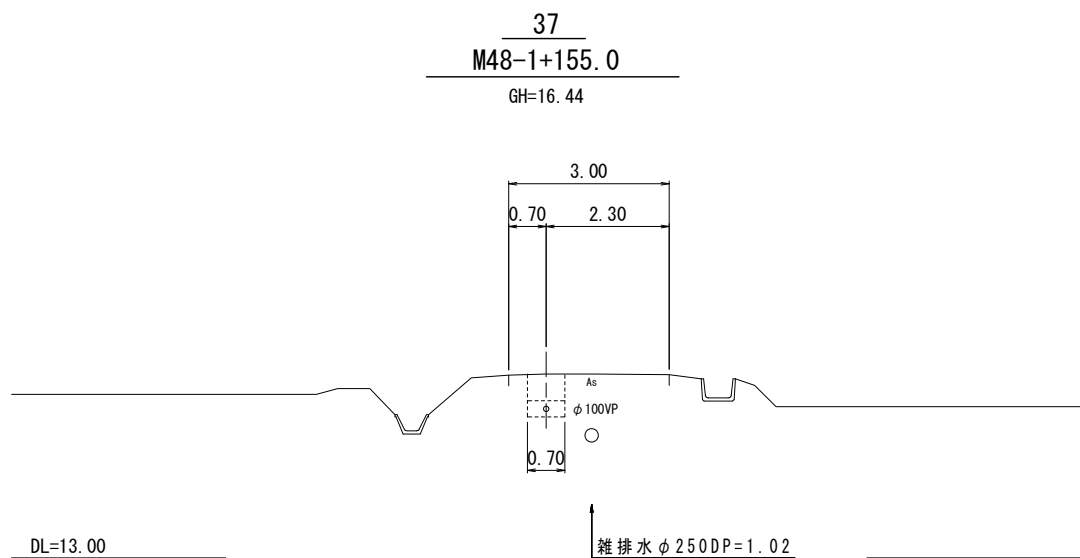
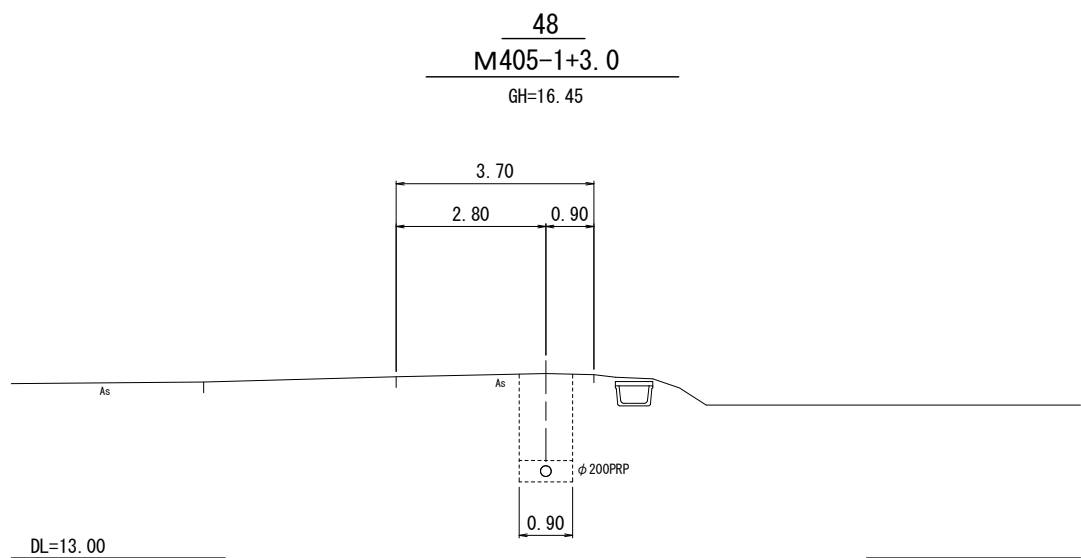
管渠表示	37 35 34 33-2					
勾配	VP φ100 圧送 101.80m					
土被り	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	1.61
掘削深	0.82	0.82	0.82	0.82	0.79	1.86
管底高	15.730	15.840	15.730	15.700	15.788	14.730
地盤高	16.44	16.55	16.44	16.41	16.47	16.49
追加距離	0.00	48.90	67.20	73.50	86.80	98.80
単距離	0.00	48.90	18.30	6.30	8.30	12.00
測点	+142.00	+190.90	+209.20	M37-1 (既設)	M34-1 (既設)	M33-2-1

管番号表		
37	35	

※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曾根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	縦断面図（2）		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	3/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

横断面図

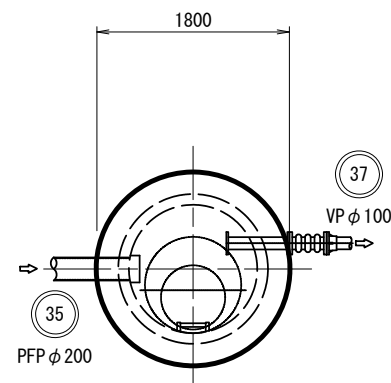


※この図面はA2サイズを原寸とする。

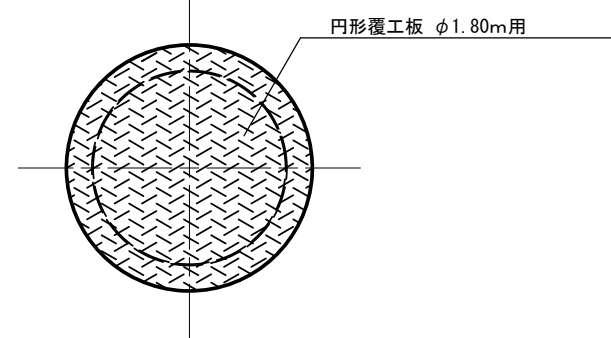
工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曽根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	横断面図		
縮 尺	1:100	図面番号	4/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

M37-1 立坑仮設図 鋼製ケーシング 式 S=1:50
(参考)

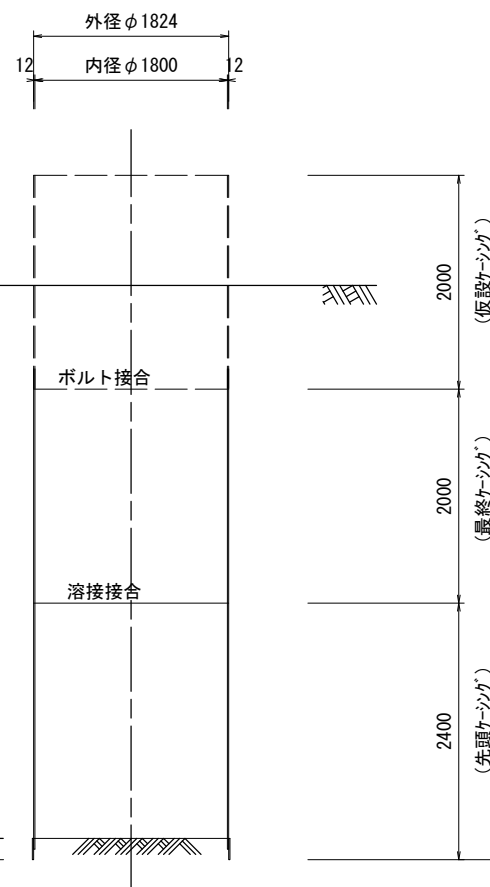
平面図



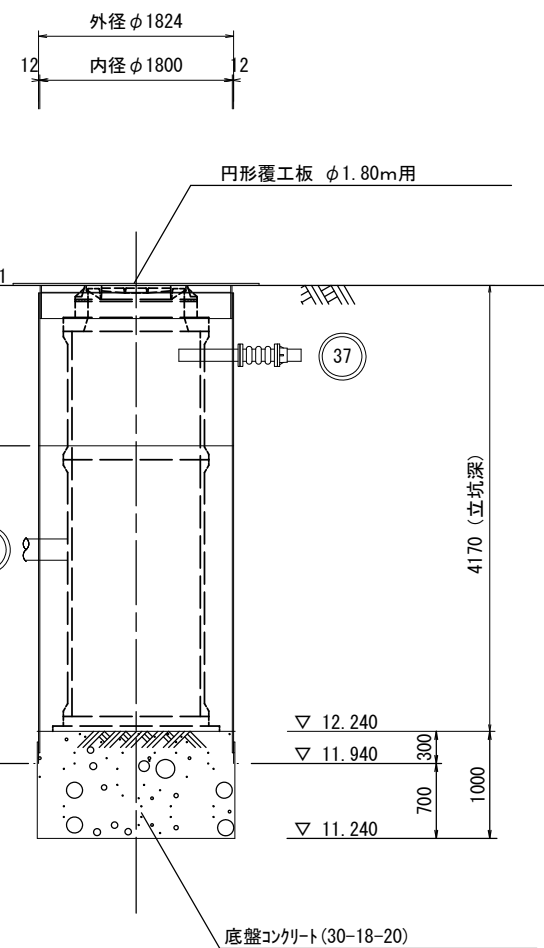
覆工平面図



圧入掘削完了図

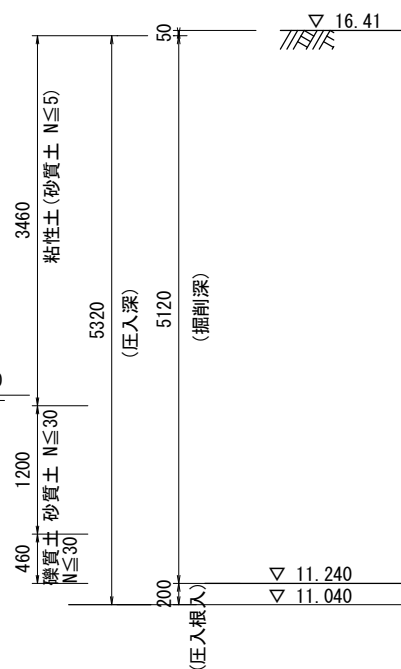


立坑完了図



No. 7
GL=15.60

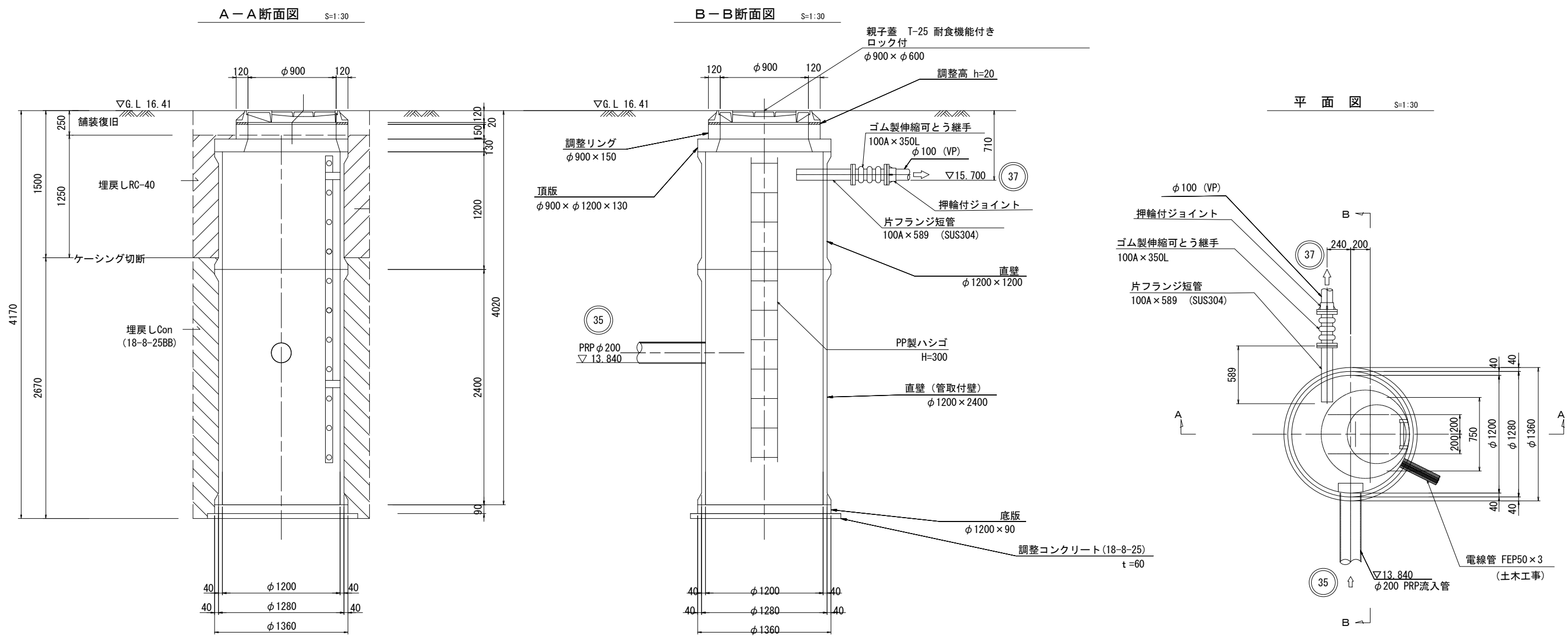
層厚	土質記号	土質名	N 値				
			10	20	30	40	50
0.30		砂質シルト					
1.30		砂質シルト	2				
1.10		シルト	3				
1.20		シルト混り砂	4				
		砂礫	24				
			13				
			36				



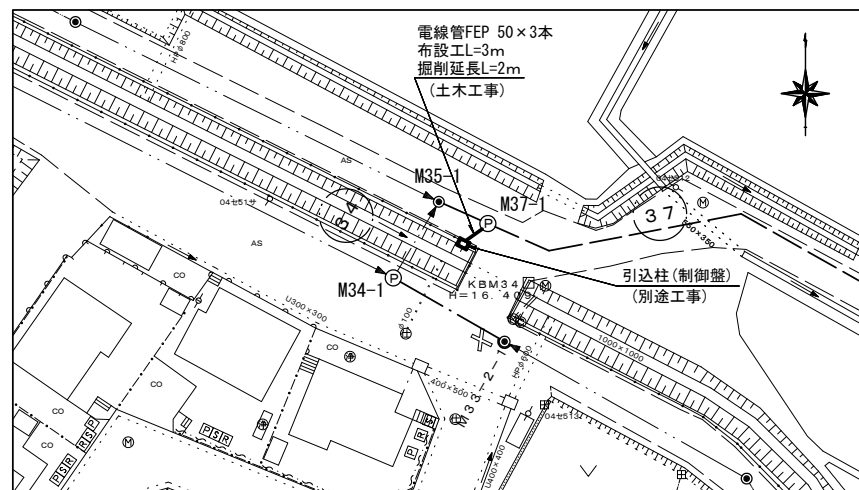
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曽根北汚水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	M37-1立坑仮設図 鋼製ケーシング 式		
縮 尺	図示	図面番号	5/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

M37-1 2号レジンマンホール構造図



位置図 S=1:500

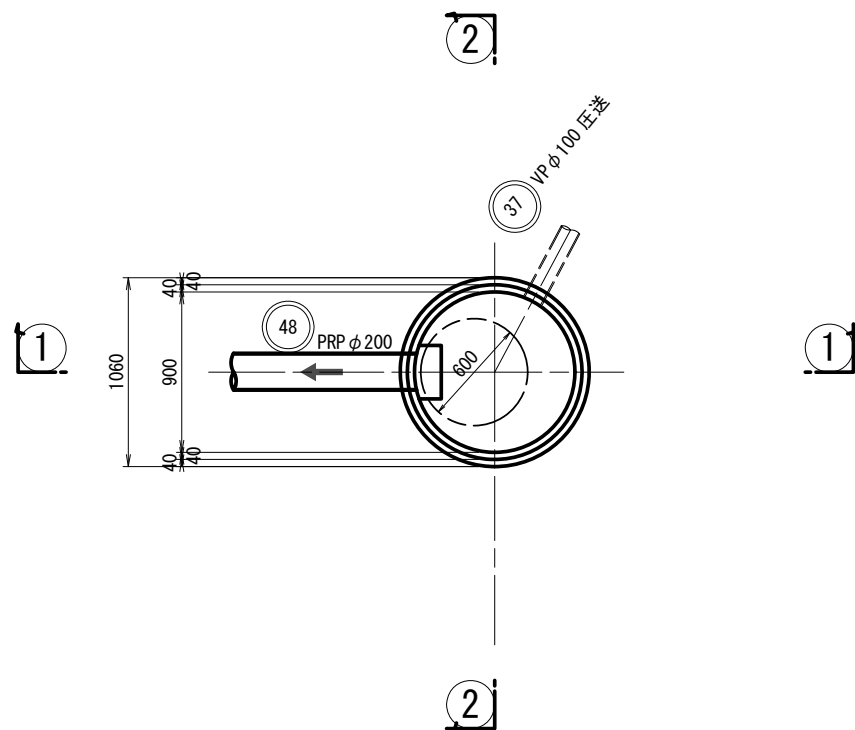


※この図面はA2サイズを原寸とする。

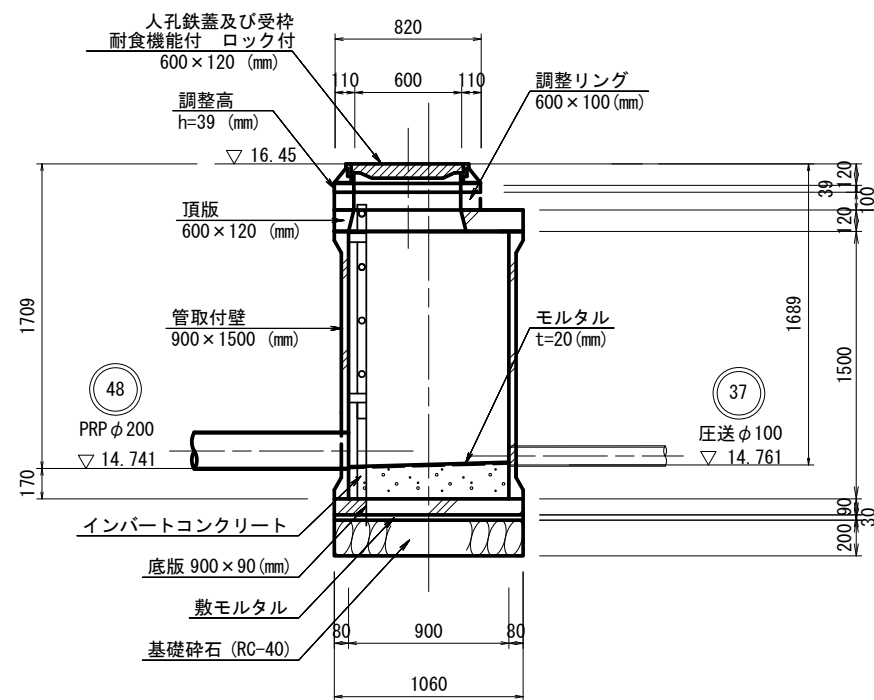
工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	M37-1 2号レジンマンホール構造図		
縮 尺	図示	図面番号	6/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

M48-1 1号レジンマンホール構造図

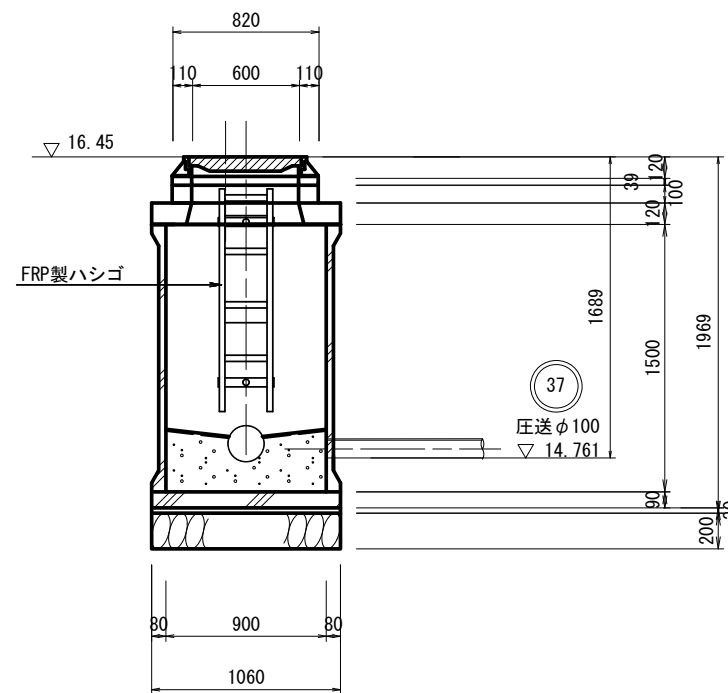
平面図



1-1 断面



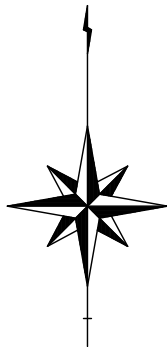
2-2 断面



※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曽根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	M48-1 1号レジンマンホール構造図		
縮 尺	1:30	図面番号	7/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

圧送管配管図（１）



凡 例	
記 号	名 称
●	1号マンホール
⊙	3号マンホール
Ⓟ	マンホールポンプ
→	今回計画管
—	圧 送 管
—	既 存 管
→	将来計画管
└─┘	横断箇所

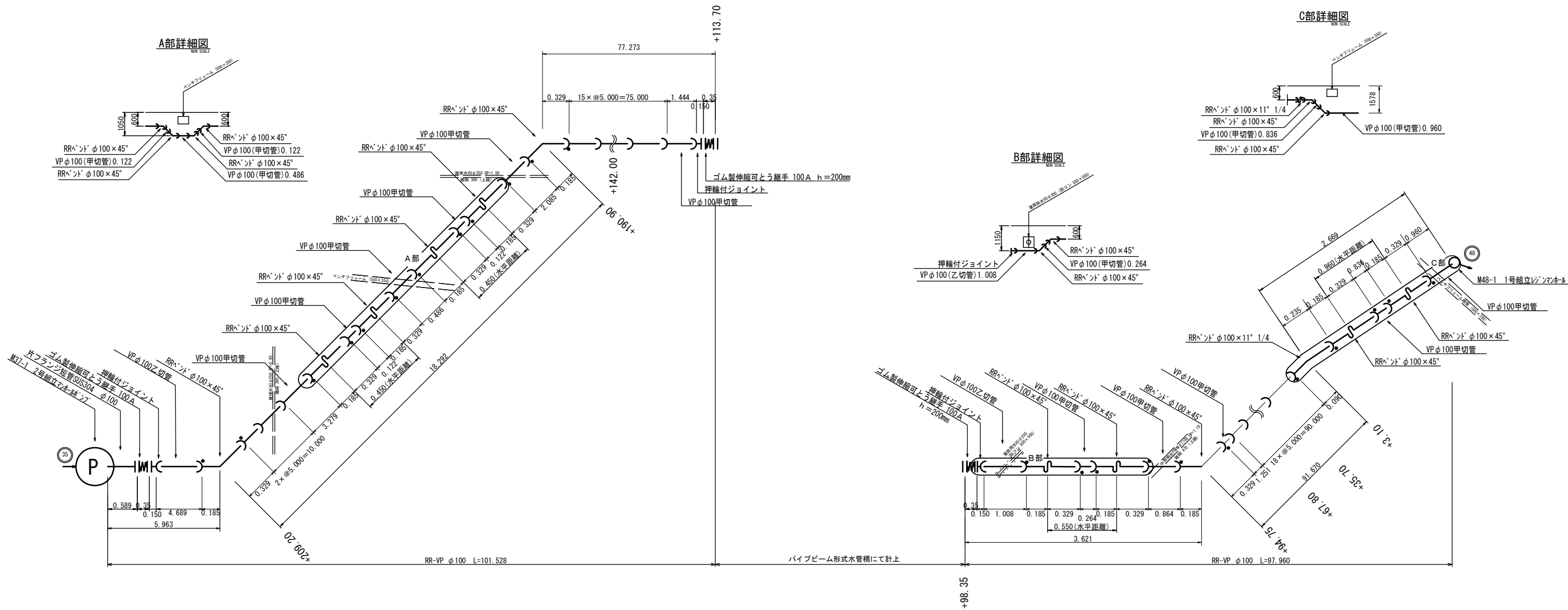
パイプビーム形式水管橋にて計上

※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	圧送管配管図（１）		
縮 尺	1:500	図面番号	8/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

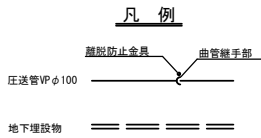
圧送管配管図（2）

S=1:Free



※VP曲管継手部には離脱防止金具を取り付ける。

※この図面はA2サイズを原寸とする。

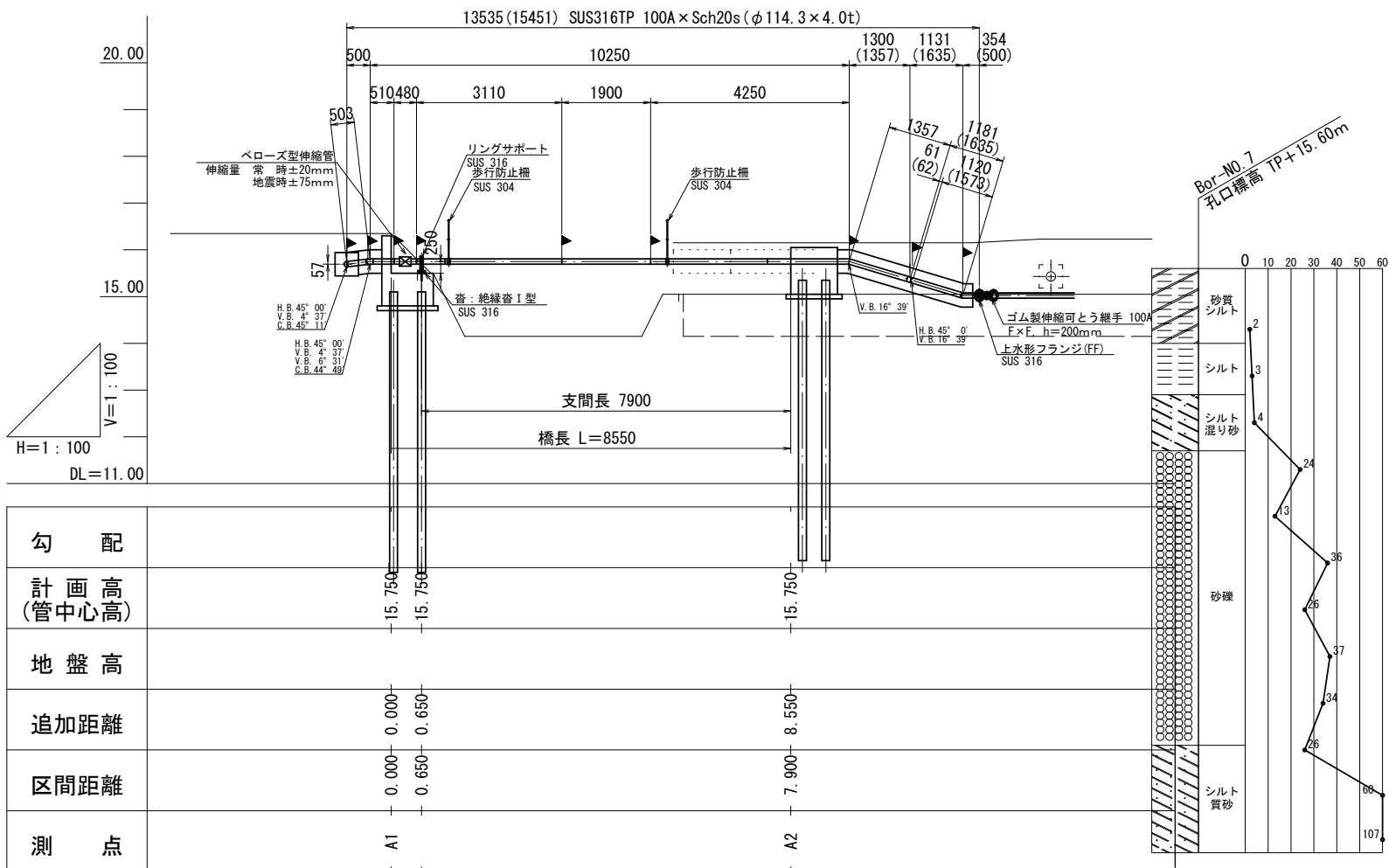


工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	圧送管配管図（2）		
縮 尺	1:Free	図面番号	9/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

パイプビーム形式水管橋 橋梁一般図(参考)

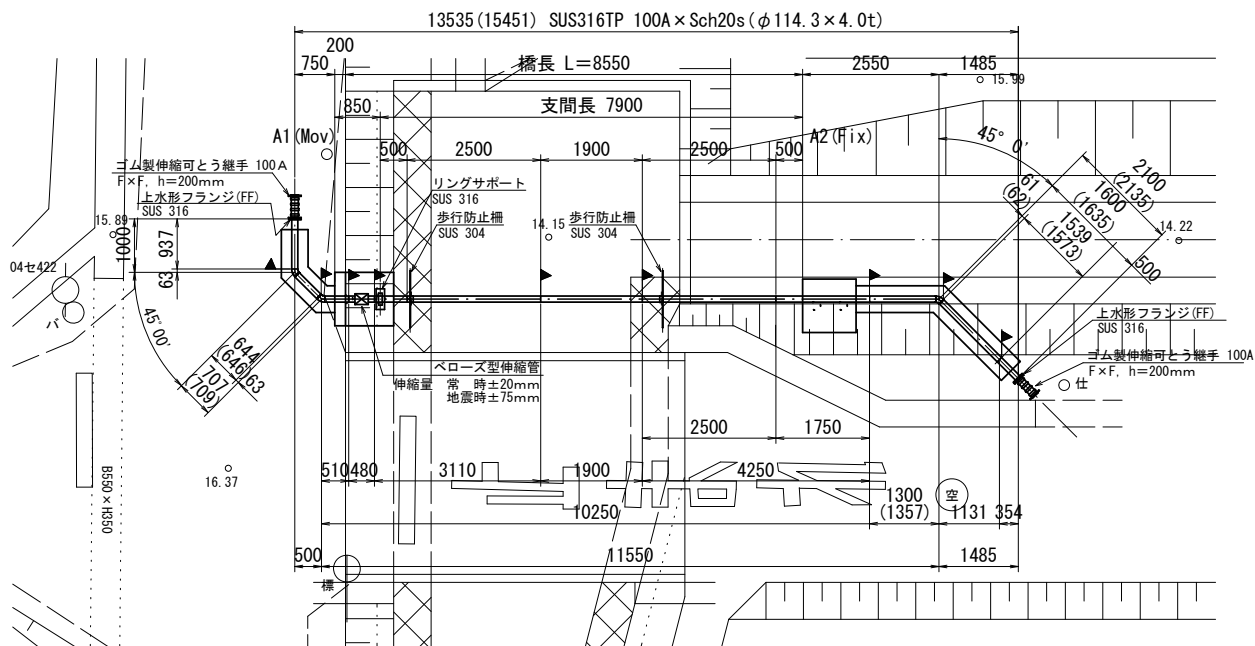
側面図

S=1:100



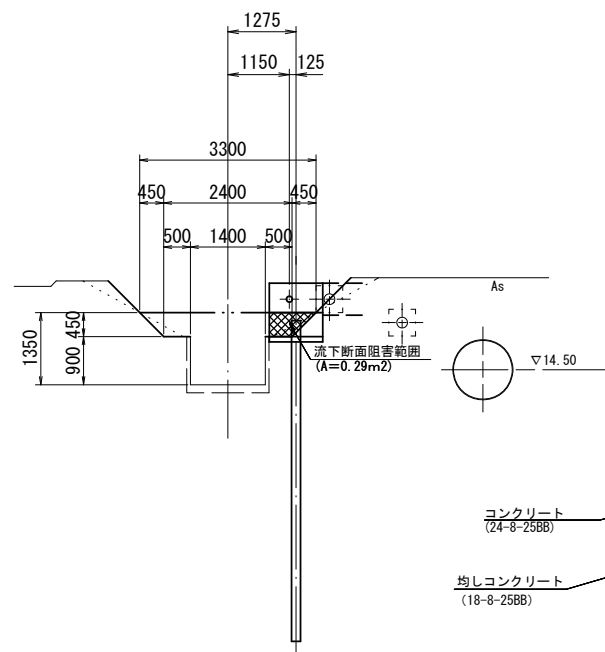
平面図

S=1:100



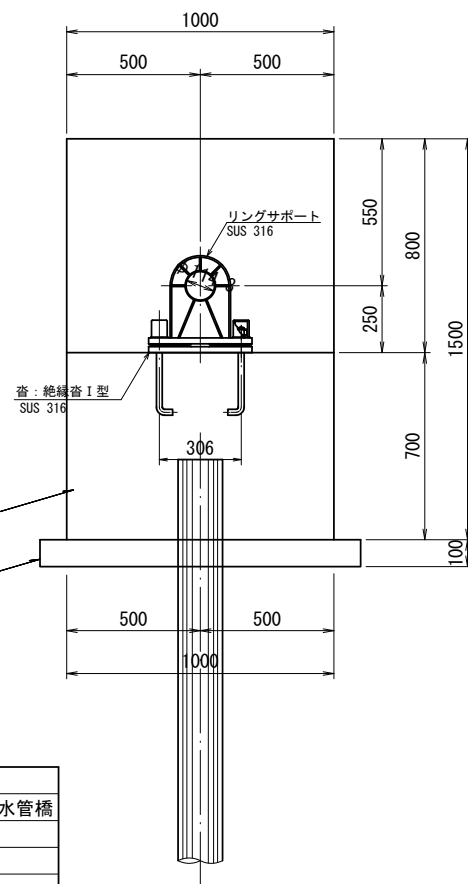
断面図

S=1:100



A1橋台 断面図

S=1:20



パイプビーム形式水管橋 設計条件

管路種別	下水道用圧送管	
水管橋形式	一端固定一端可動パイプビーム形式水管橋	
支間長	7.90m	
設計内圧	静水圧	0.49 MPa
	水撃圧	0.50 MPa
使用鋼材	配管用ステンレス鋼鋼管(SUS316TP)	
口径・管厚	100A (φ114.3×4.0t)	
設計基準	水管橋設計基準 WSP007-99	
	水管橋設計基準(耐震設計編) WSP064-2007	
風荷重	円筒	1.5kN/m2
	平板	3.0kN/m2
地盤種別	Ⅱ種地盤	
地域区分	A地域	
通行荷重	考慮しない	
積雪荷重	考慮しない	
設計水平震度	地震動Ⅰレベル	A1橋台 Kh1=0.22
	地震動Ⅱレベル	A2橋台 Kh1=0.23
地震時の下部工変位量	地震動Ⅰレベル	A1橋台 ±5.1mm
	地震動Ⅱレベル	A2橋台 ±5.5mm

《特記事項》

- 表記単位
特に示さない限り寸法はmm単位とし、() 内寸法は実長とする。
- 使用材質
特に示さない限り、使用する材質はSUS304とする。
- 適用規格
(1) 鋼管は配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3459 (SUS316) による。
(2) その他の鋼材は以下に挙げる規格もしくはこれらに準ずるものを用いる。
・熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4304
・冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4305
・ステンレス棒鋼 JIS G 4303
(3) 異形管の製作寸法は、水輸送用塗覆鋼管の異形管JIS G 3443-2による。
- 塗覆装
内面：無塗装とする。
外面：埋設部のみポリウレタン被覆とする。
- 記号
△印は現場溶接箇所を示す。
- 施工、製作は、現地実測確認の上行なうこととする。
- 日本水道協会検査合格品とする。
- ベローズ型伸縮管は伸縮量常時±20mm、地震時±75mmを使用する。

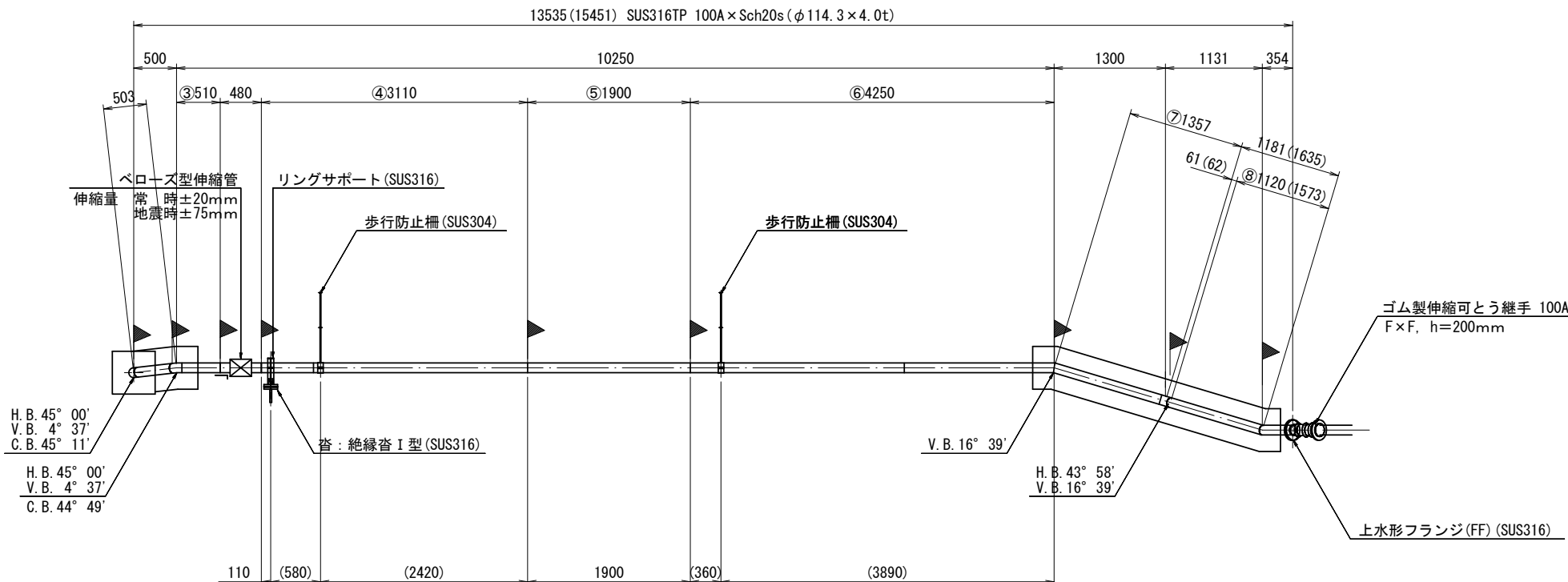
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工事名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図面名	パイプビーム形式水管橋 橋梁一般図(参考)		
縮尺	図示	図面番号	10/22
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

パイプbeam形式水管橋 上部工詳細図(参考)

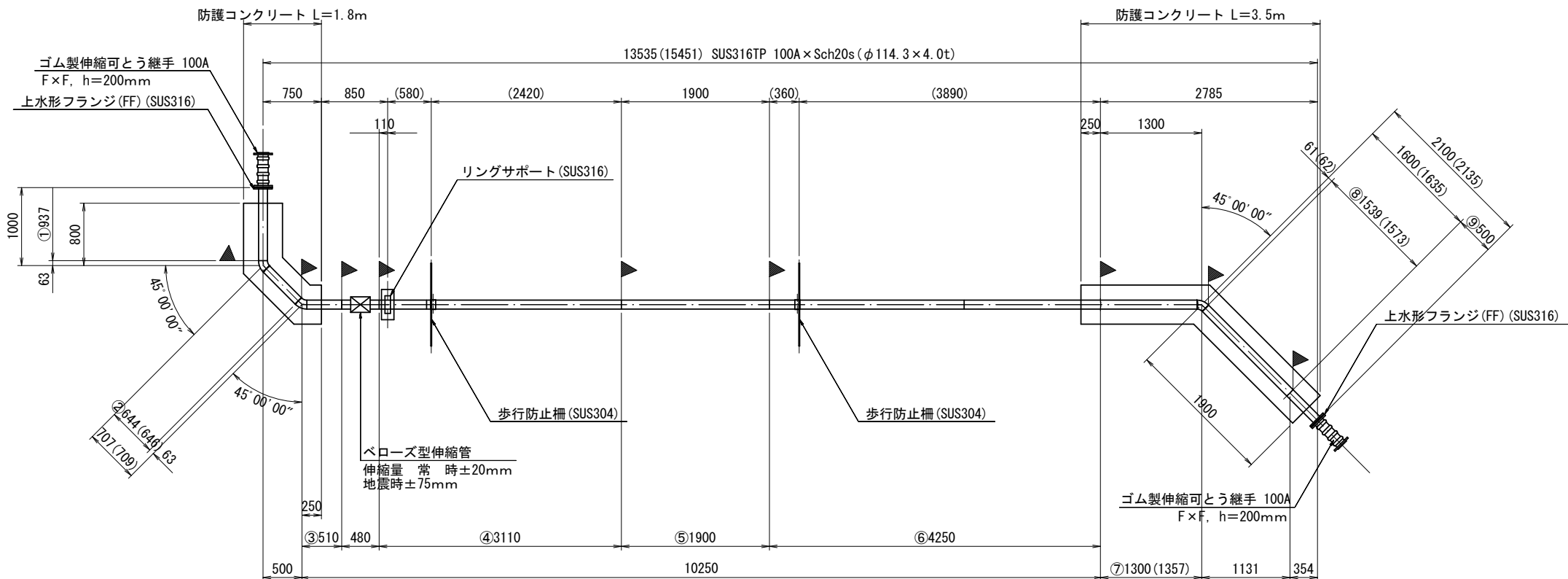
側面図

S=1:50



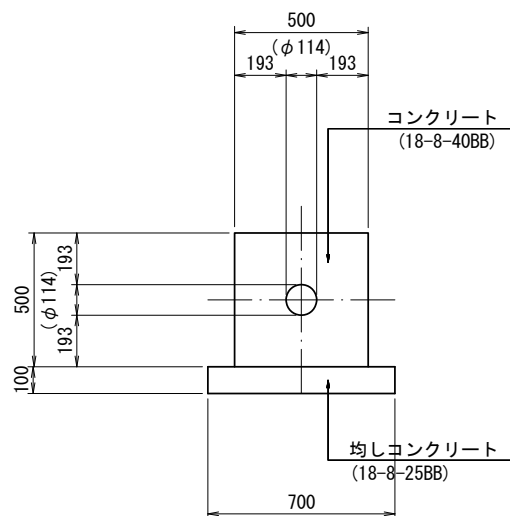
平面図

S=1:50



防護コンクリート

S=1:20



防護コンクリート 材料表

10.0m当り

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-40BB	m3	2.4	
型 枠		m2	10.0	
均しコンクリート	18-8-25BB	m3	0.7	
均し型枠		m2	2.0	
基面整正		m2	7.0	

《特記事項》

- 表記単位
特に示さない限り寸法はmm単位とし、() 内寸法は実長とする。
- 使用材質
特に示さない限り、使用する材質はSUS304とする。
- 適用規格
(1) 鋼管は配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3459 (SUS316) による。
(2) その他の鋼材は以下に挙げる規格もしくはこれらに準ずるものを用いる。
・熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4304
・冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4305
・ステンレス棒鋼 JIS G 4303
(3) 異形管の製作寸法は、水輸送用塗覆装鋼管の異形管JIS G 3443-2による。
- 塗覆装
内 面：無塗装とする。
外 面：埋設部のみポリウレタン被覆とする。
- 記号
印は現場溶接箇所を示す。
- 施工、製作は、現地実測確認の上行なうこととする。
- 日本水道協会検査合格品とする。
- ベローズ型伸縮管は伸縮量常時±20mm、地震時±75mmを使用する。

※この図面はA2サイズを原寸とする。

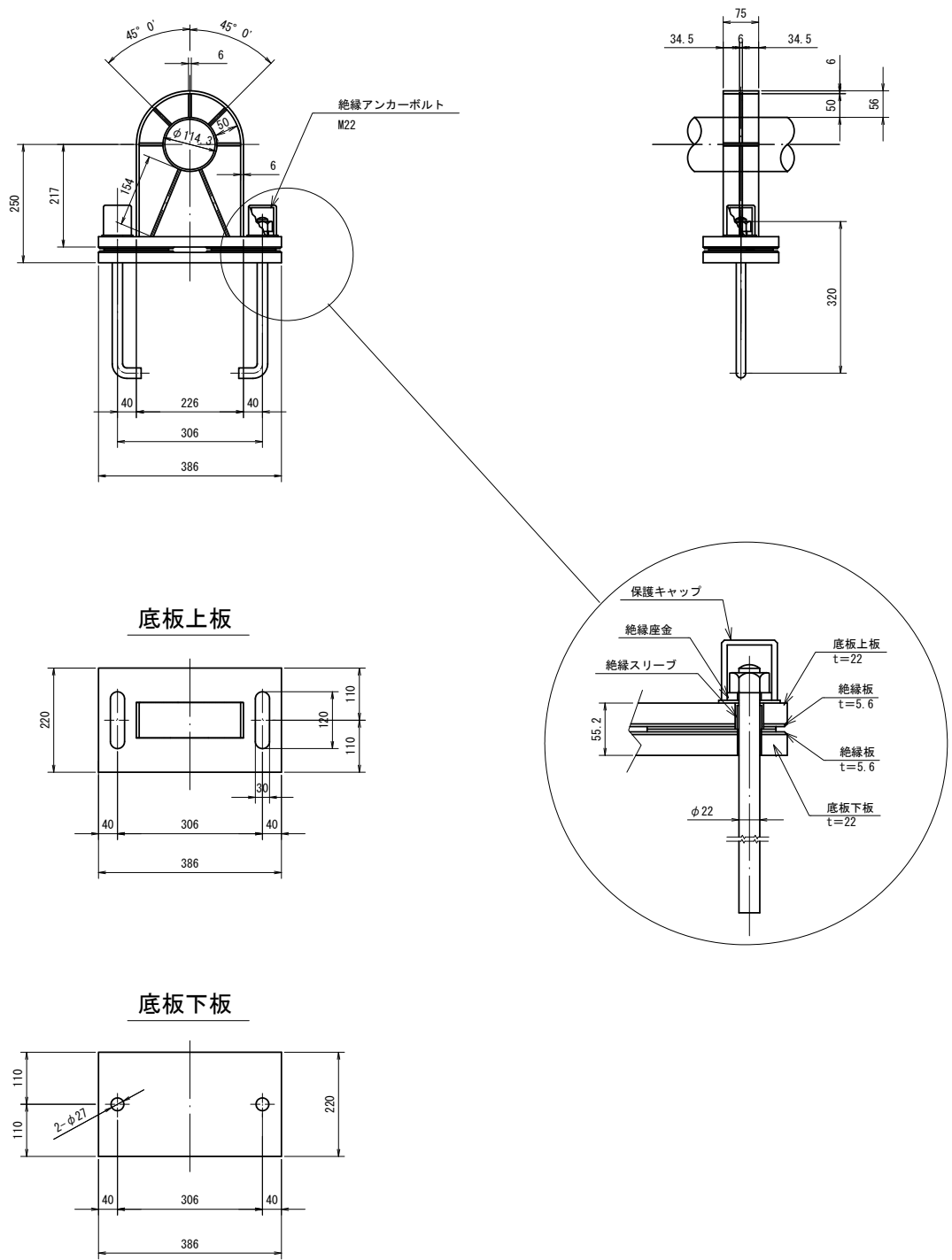
工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北汚水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	パイプbeam形式水管橋 上部工詳細図(参考)		
縮 尺	1:50	図面番号	11/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

パイプbeam形式水管橋 上部工部品詳細図(参考)

リングサポート詳細図

S=1:10

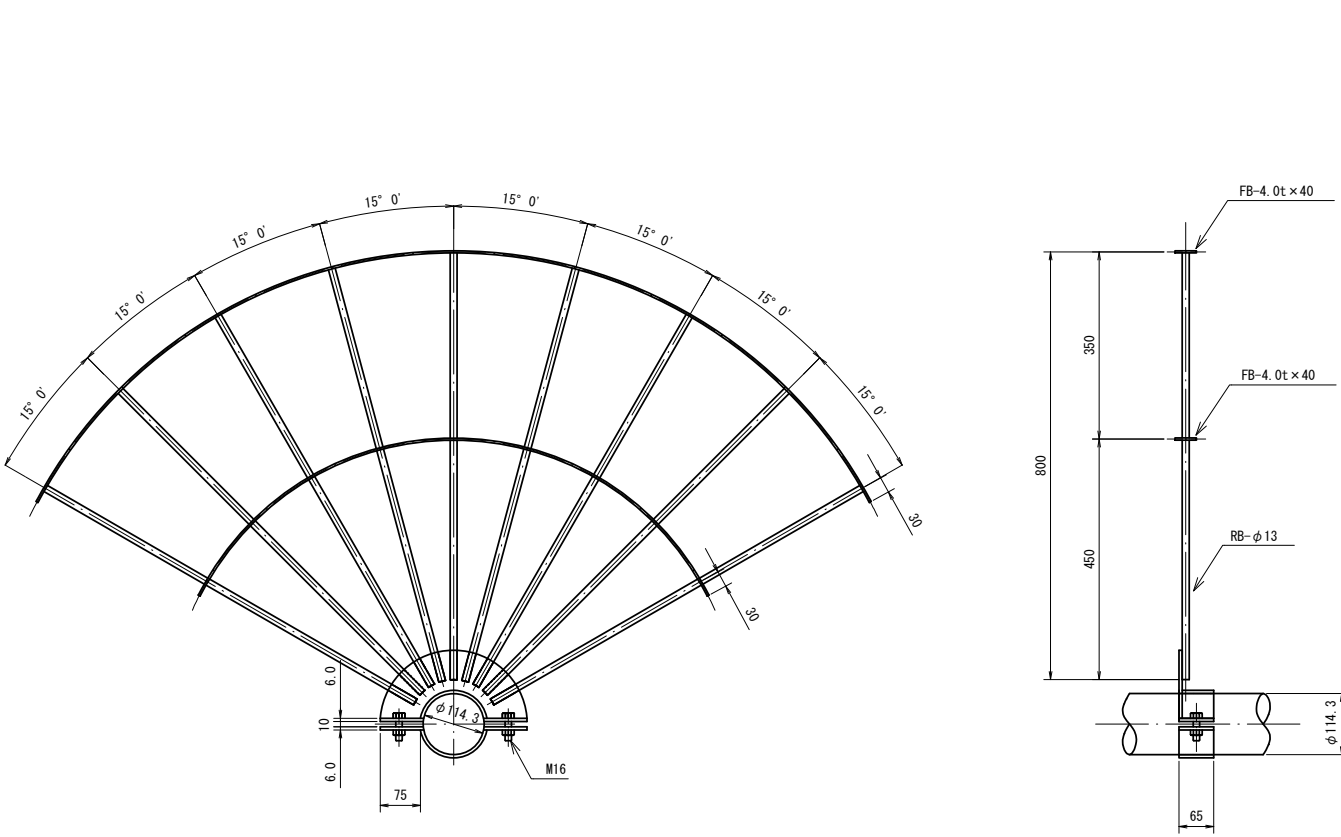
※材質は SUS316とする。



歩行防止柵詳細図

S=1:10

※材質は SUS304とする。



※この図面はA2サイズを原寸とする。

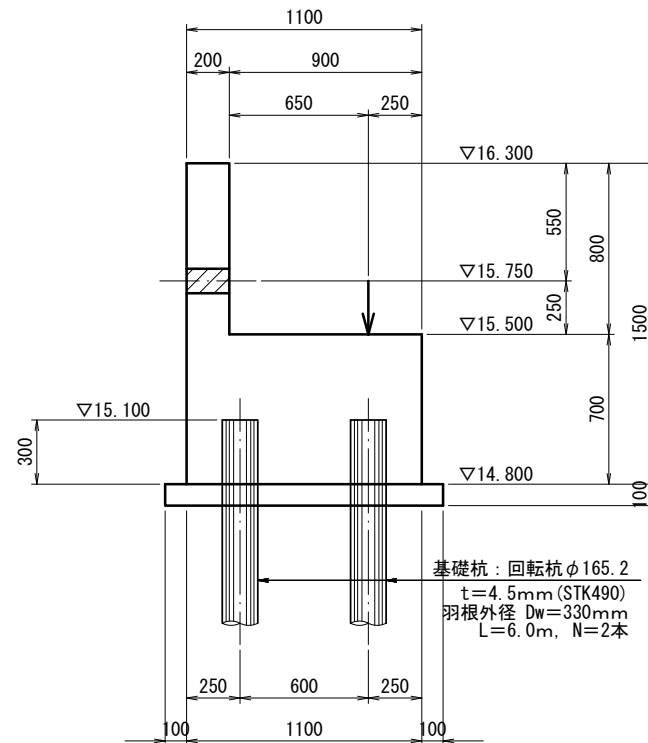
工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	パイプbeam形式水管橋上部工部品詳細図(参考)		
縮 尺	1:10	図面番号	12/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

パイプビーム形式水管橋 橋台構造図

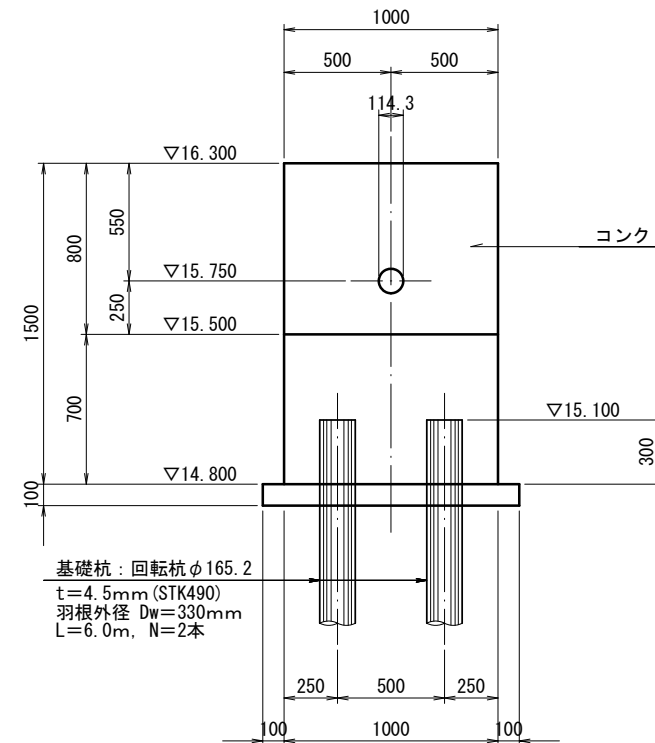
A 1 橋台

$$S=1:25$$

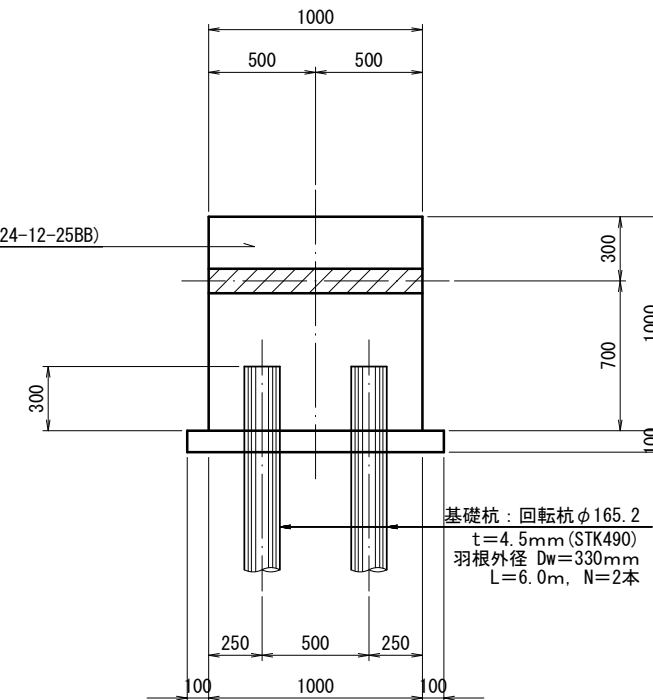
側面図



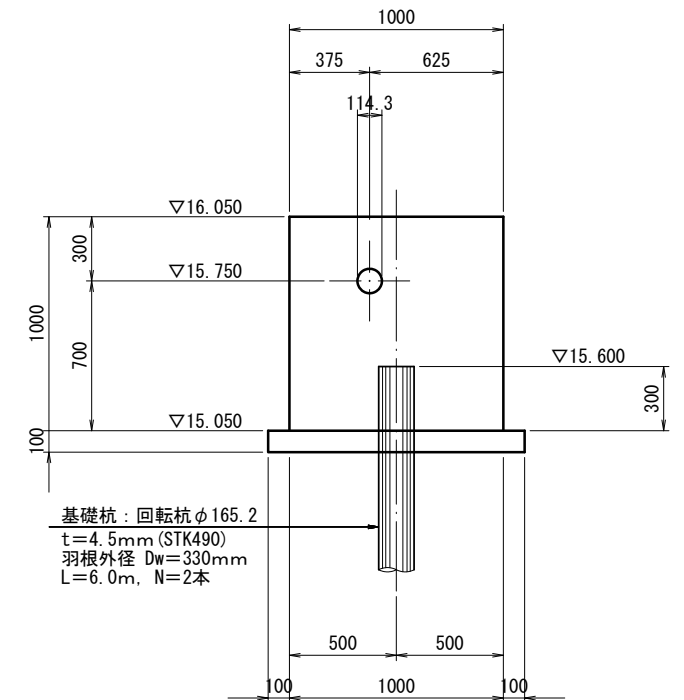
断面図



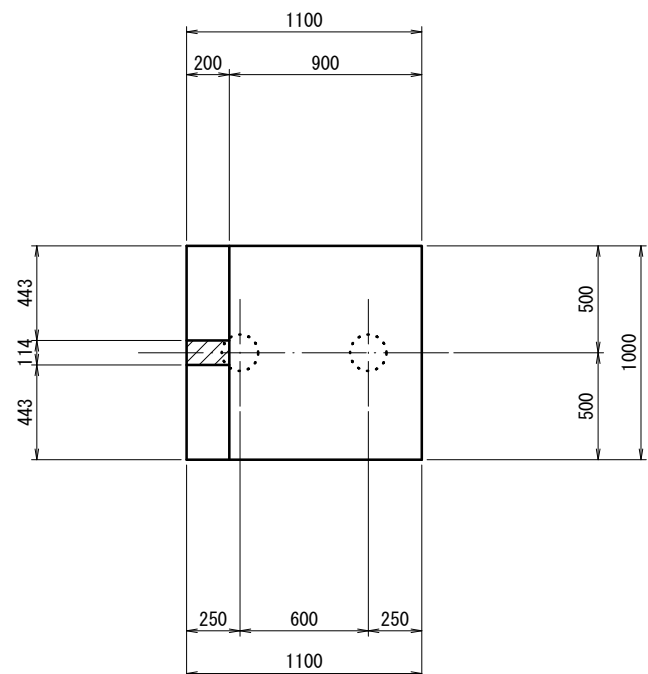
側面図



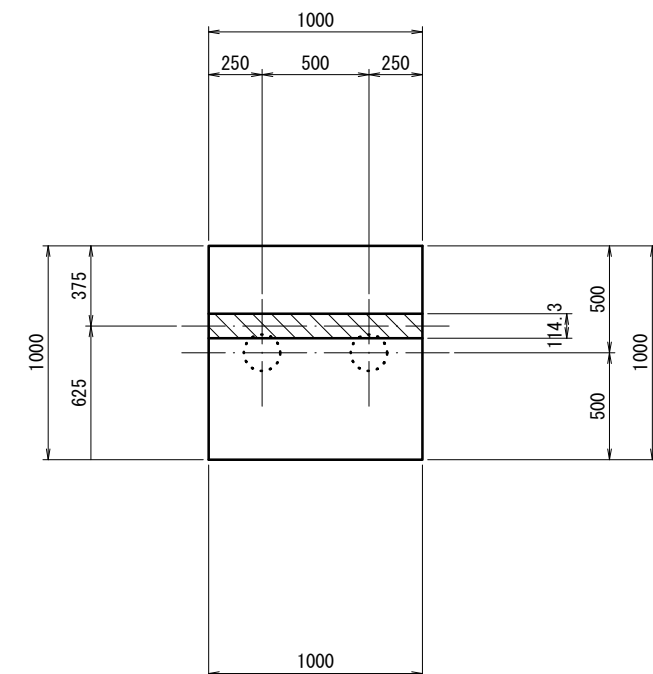
断面図



平面图



平面图



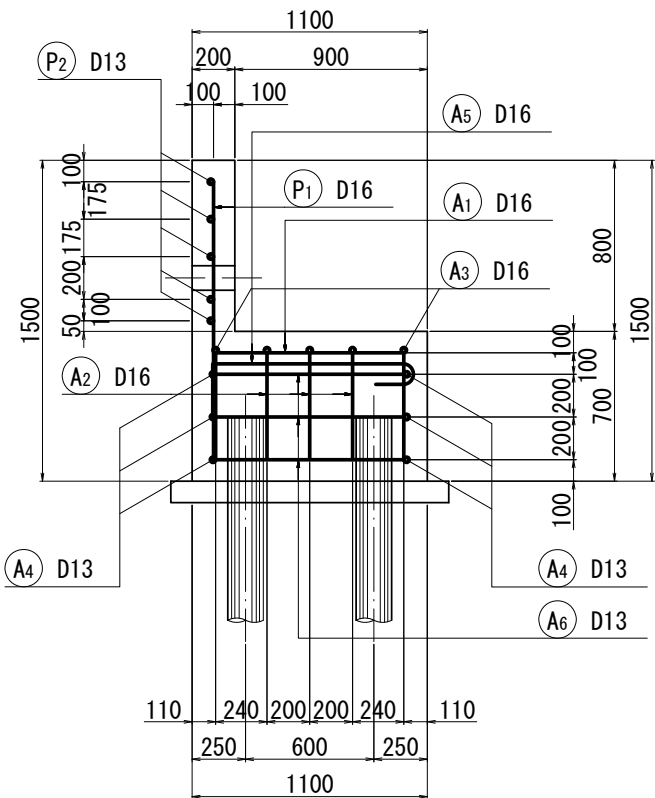
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北汚水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	パイプビーム形式水管橋 橋台構造図		
縮 尺	1:25	図面番号	13/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

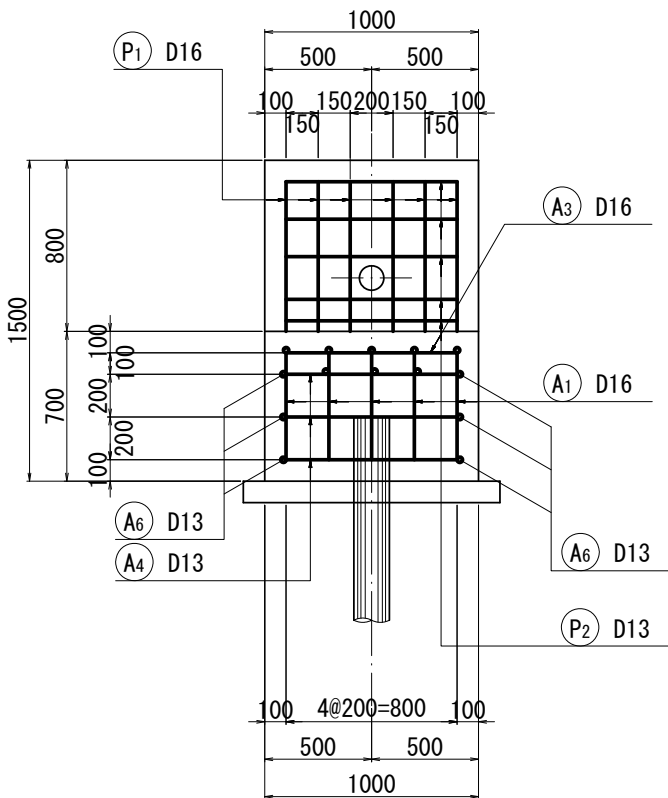
パイプbeam形式水管橋 橋台配筋図 (1)

A 1 橋台
S=1:25

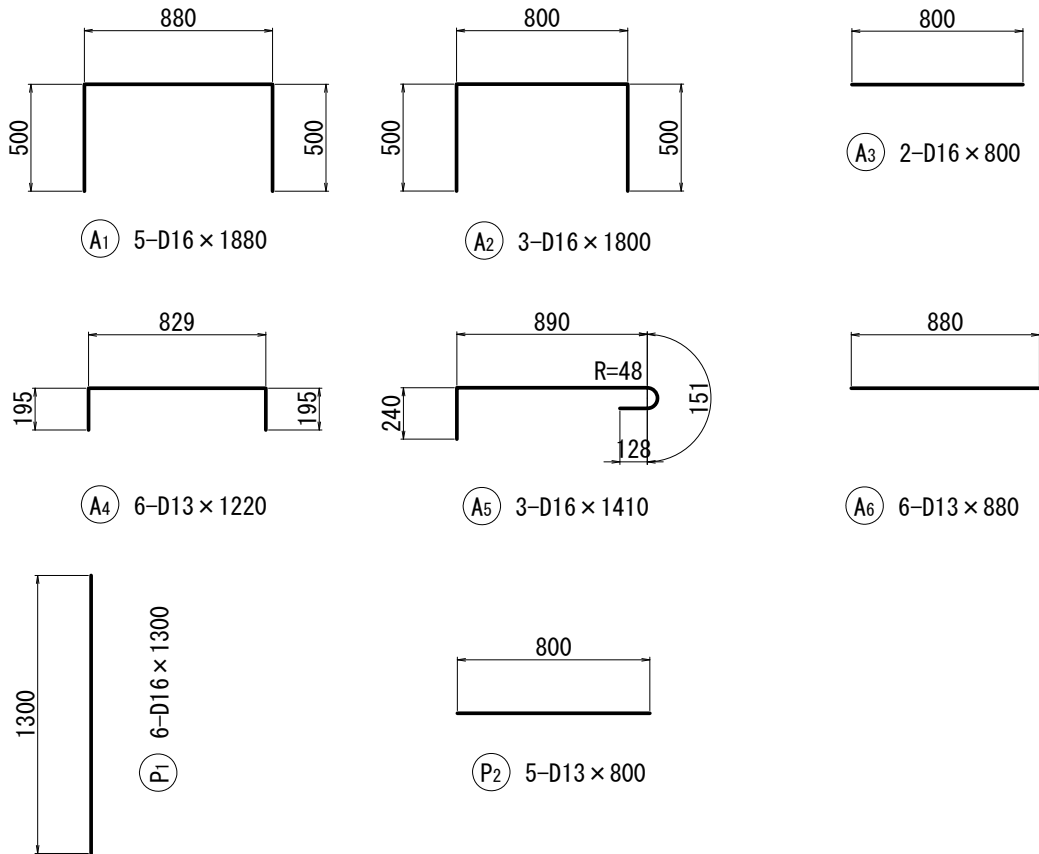
側面図



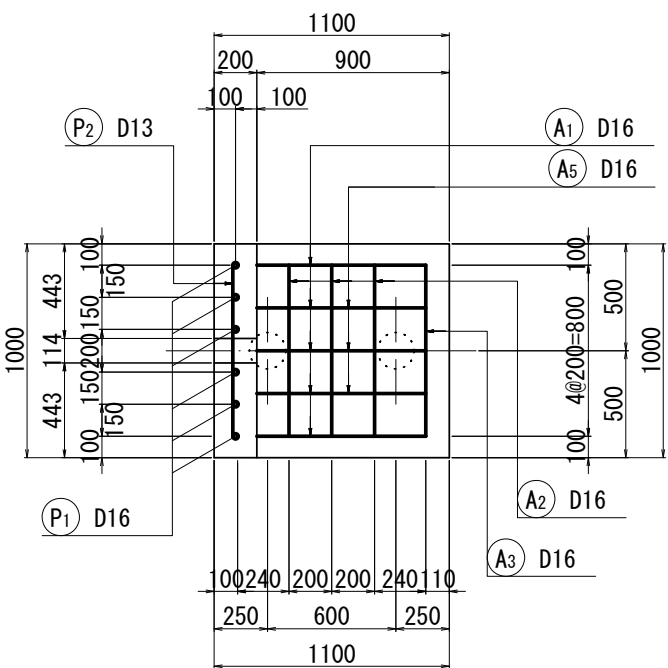
断面図



加工図



平面図



鉄筋表

種別	材質	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
A1	SD345	D16	1880	5	1.56	2.933	14.665	□
2	〃	〃	1800	3	〃	2.808	8.424	□
3	〃	〃	800	2	〃	1.248	2.496	—
4	〃	D13	1220	6	0.995	1.214	7.284	┐
5	〃	D16	1410	3	1.56	2.200	6.600	┐
6	〃	D13	880	6	0.995	0.876	5.256	—
							44.725	kg
P1	SD345	D16	1300	6	1.56	2.028	12.168	┐
2	〃	D13	800	5	0.995	0.796	3.980	—
							16.148	kg
			D16	44.353	kg			
			D13	16.520	kg			
			合計	60.873	kg			

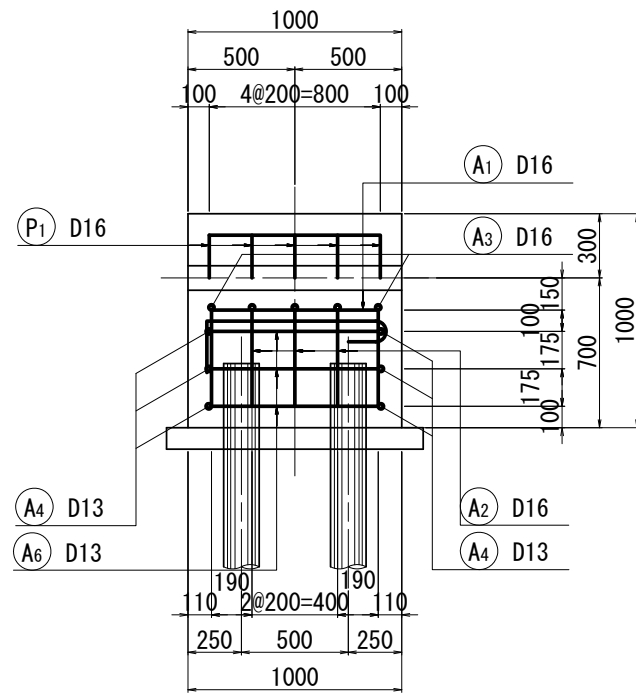
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工事名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図面名	パイプbeam形式水管橋 橋台配筋図 (1)		
縮尺	1:25	図面番号	14/22
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

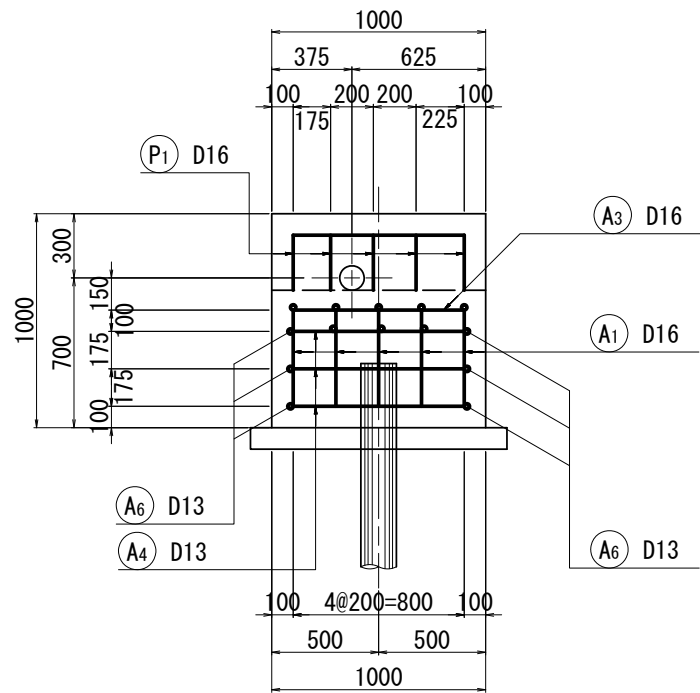
パイプbeam形式水管橋 橋台配筋図（2）

A 2 橋台
S=1:25

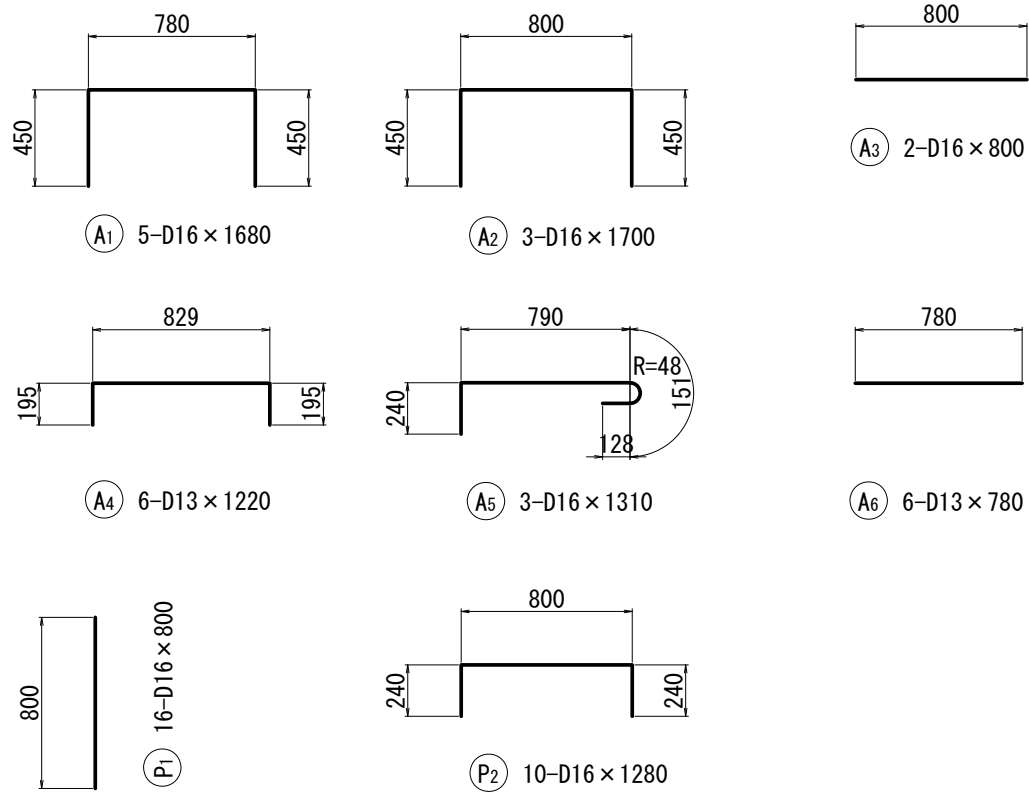
側面図



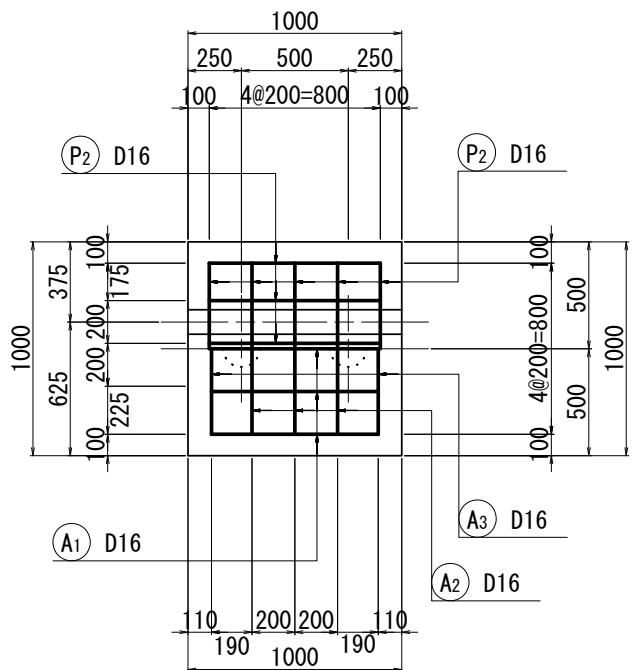
断面図



加工図



平面図



鉄筋表

種別	材質	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
A1	SD345	D16	1680	5	1.56	2.621	13.105	┐
2	〃	〃	1700	3	〃	2.652	7.956	┐
3	〃	〃	800	2	〃	1.248	2.496	—
4	〃	D13	1220	6	0.995	1.214	7.284	┐
5	〃	D16	1310	3	1.56	2.044	6.132	┐
6	〃	D13	780	6	0.995	0.776	4.656	—
							41.629	kg
P1	SD345	D16	800	16	1.56	1.248	19.968	
2	〃	〃	1280	10	〃	1.997	19.970	┐
							39.938	kg
			D16	69.627	kg			
			D13	11.940	kg			
			合計	81.567	kg			

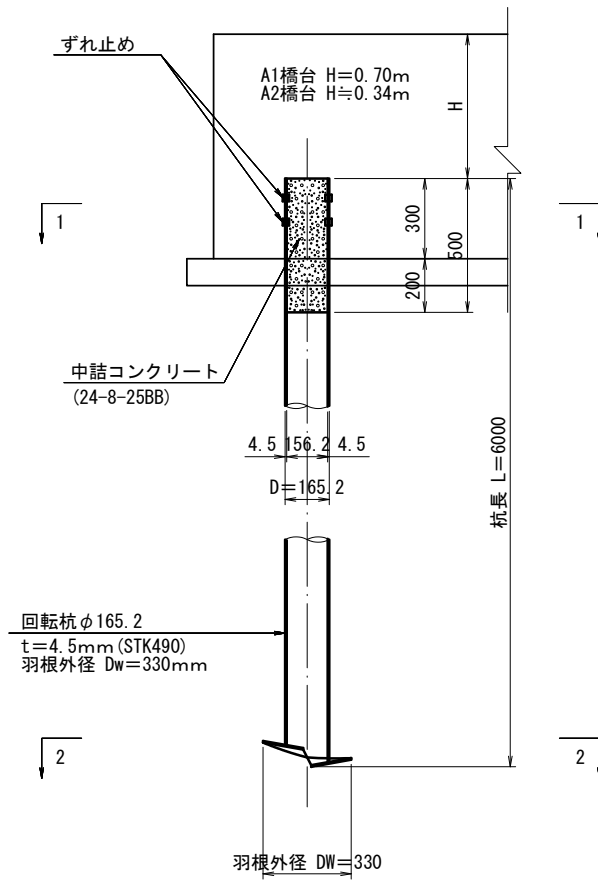
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工事名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図面名	パイプbeam形式水管橋 橋台配筋図（2）		
縮尺	1:25	図面番号	15/22
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

基礎杭詳細図

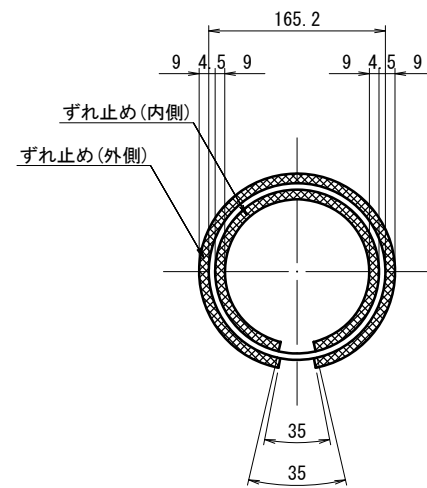
杭頭、杭体詳細図

S=1:20



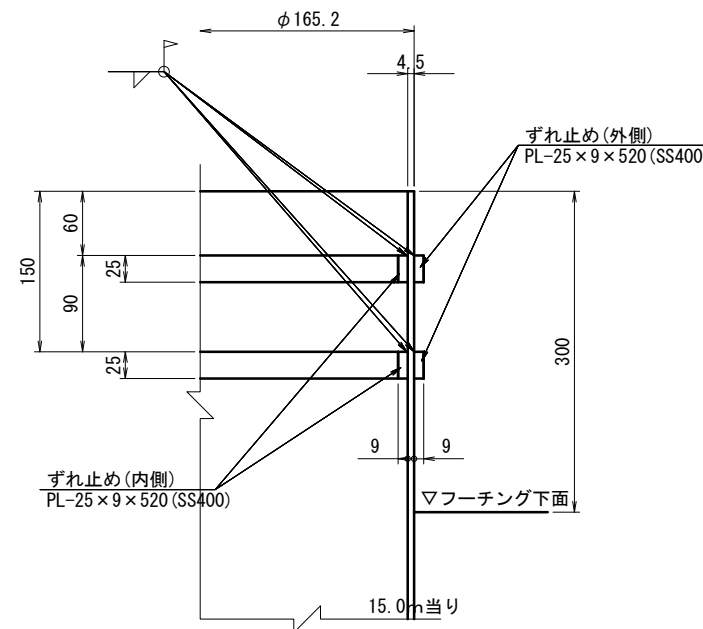
ずれ止め詳細図

S=1:5



ずれ止め配置図

S=1:5



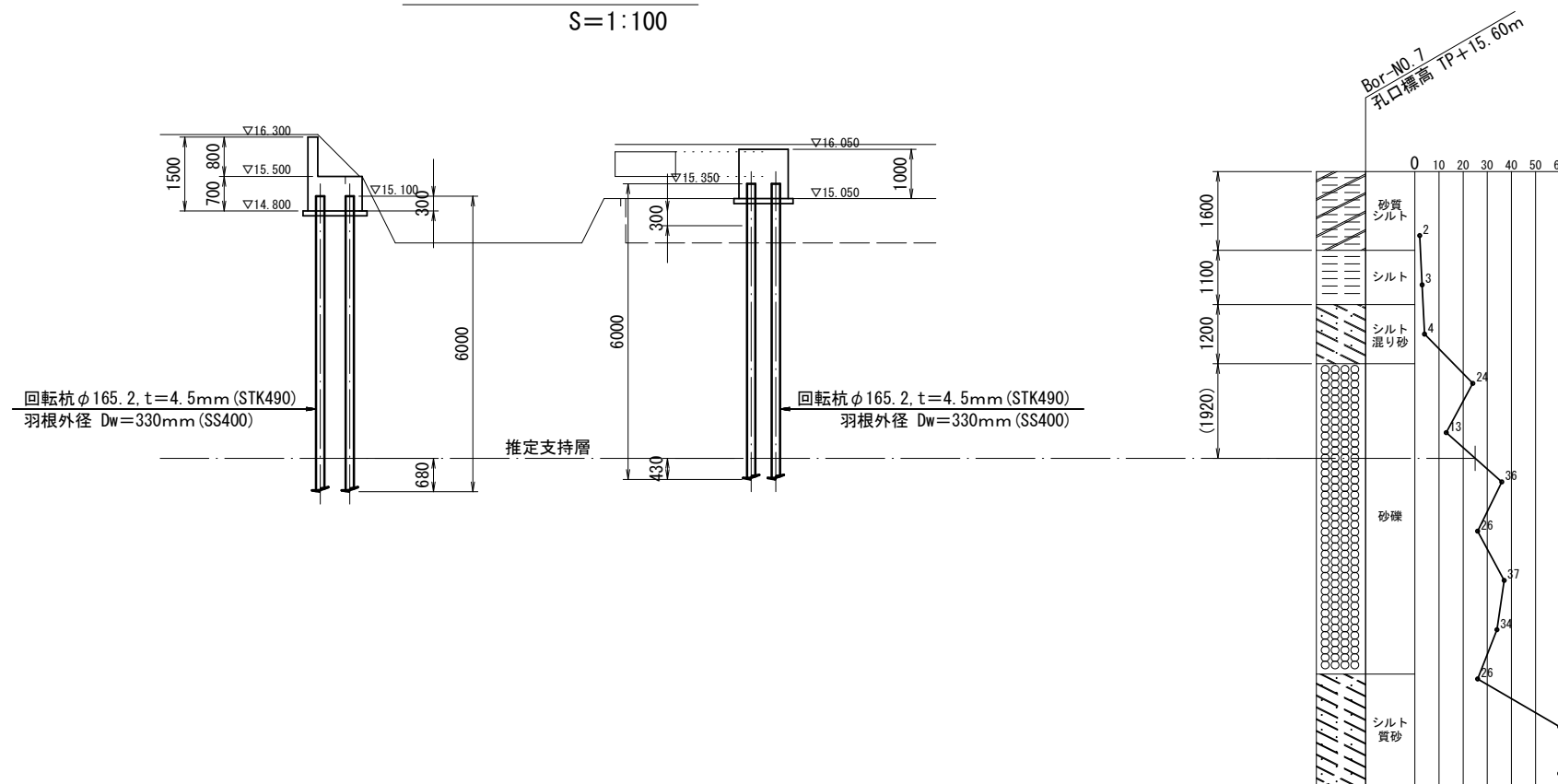
基礎杭 材料表

10本当たり

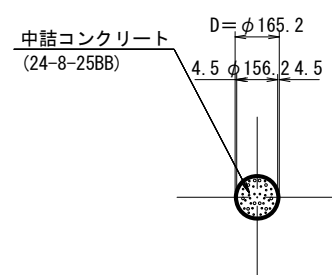
種 別	規格、寸法	単位	数量	摘 要
回転杭	φ165.2 t=4.5mm (STK490)	本	10.0	羽根径 Dw=330mm
ずれ止め	PL-25×9×541 (SS400)	箇所	20.0	外側 w=19.11kg
	PL-25×9×456 (SS400)	箇所	20.0	内側 w=16.11kg
	溶接長(全周)	m	19.9	
中詰コンクリート	24-8-25BB	m3	0.1	

杭打設位置側面図

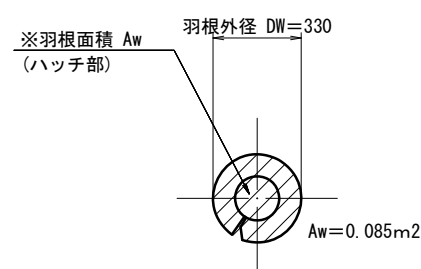
S=1:100



1 - 1



2 - 2



※この図面はA2サイズを原寸とする。

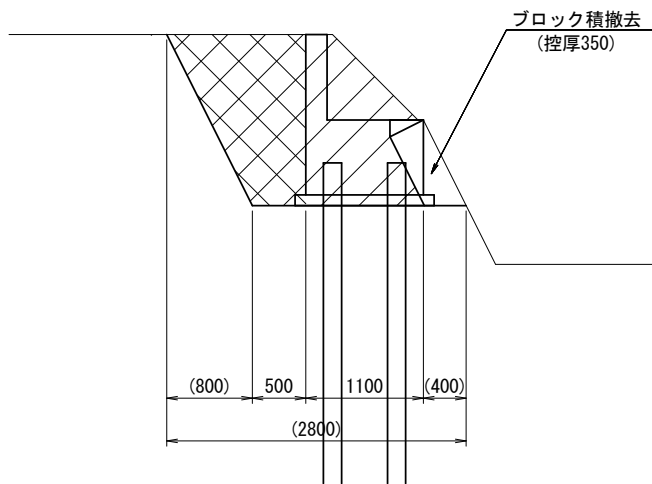
工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曾根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	基 礎 杭 詳 細 図		
縮 尺	図示	図面番号	16/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

水管橋 橋台土工算定図(参考)

断面図

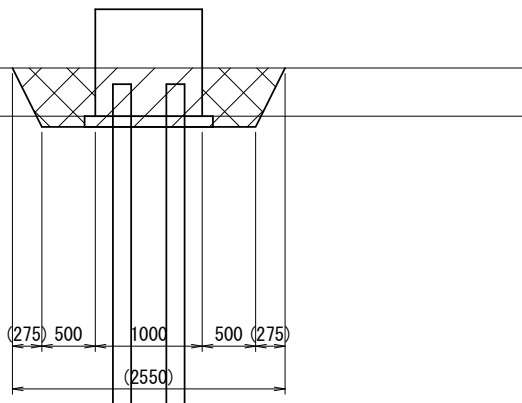
S=1: 50

A - A
(A1橋台側)



作業土工				
床掘	土砂	m2	2.69	
埋戻し	流用土	m2	1.43	

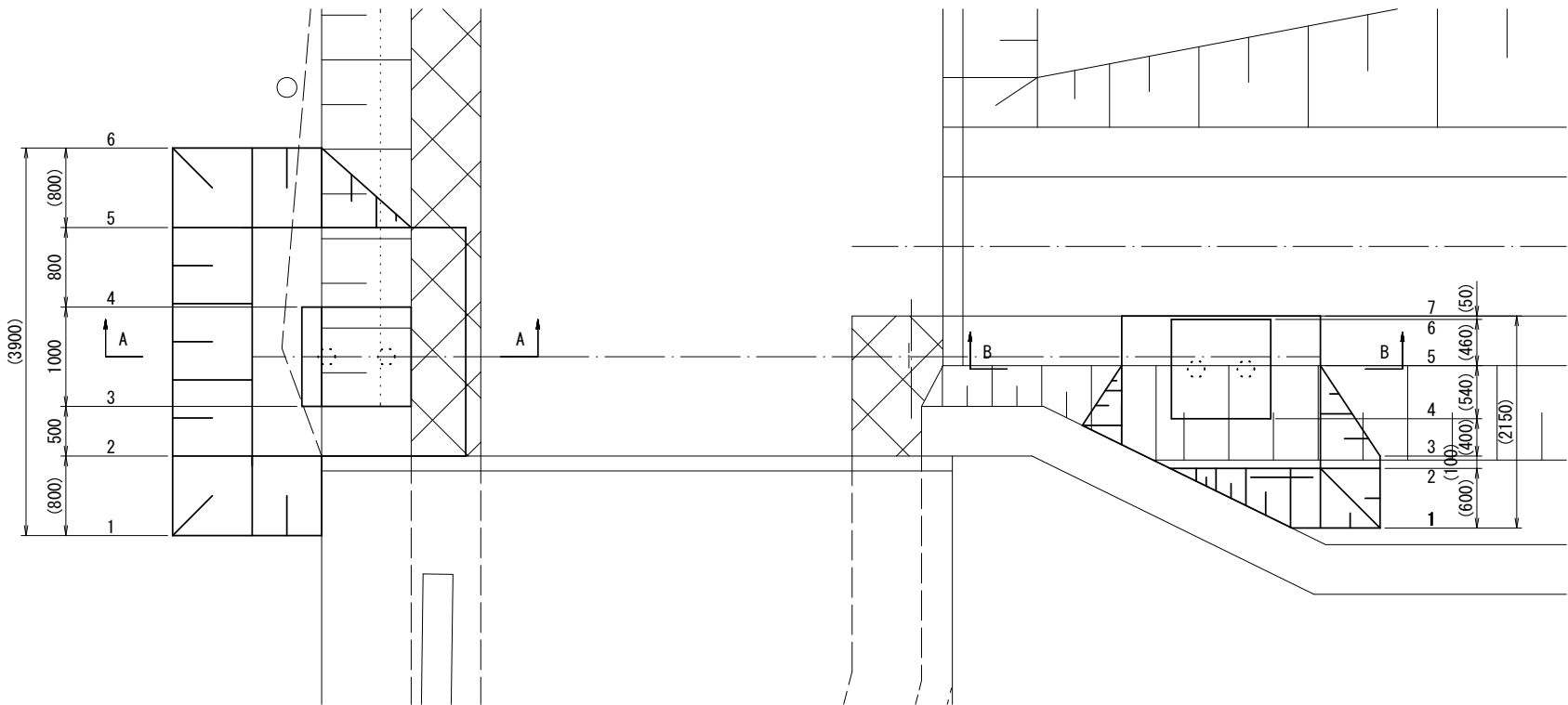
B - B
(A2橋台側)



作業土工				
床掘	土砂	m2	1.25	
埋戻し	流用土	m2	0.68	

平面図

S=1: 50

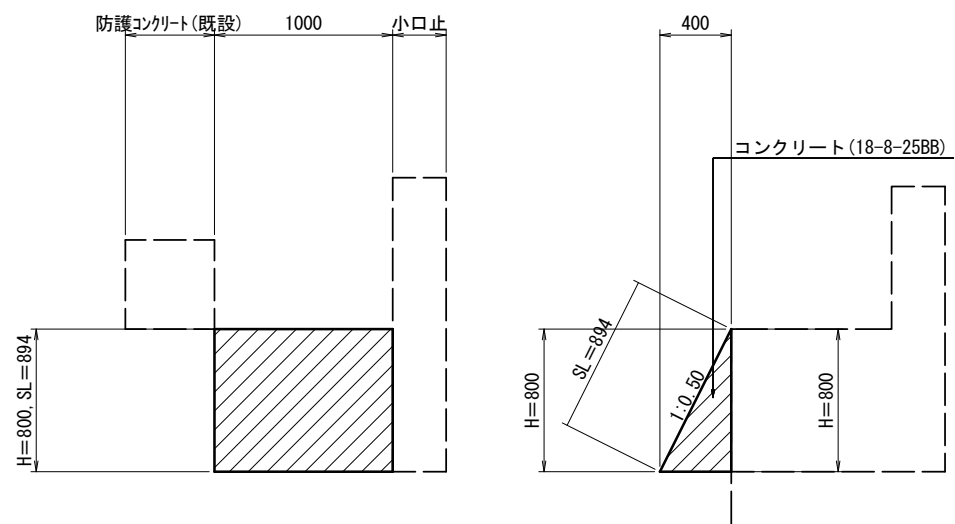


※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 菅根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	水管橋 橋台土工算定図(参考)		
縮 尺	1:50	図面番号	17/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

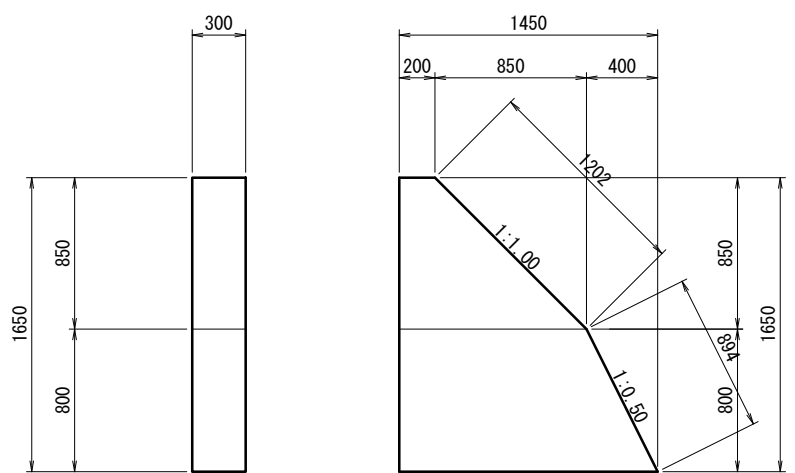
各種復旧計画 構造図

張コンクリート (1)
S=1:30



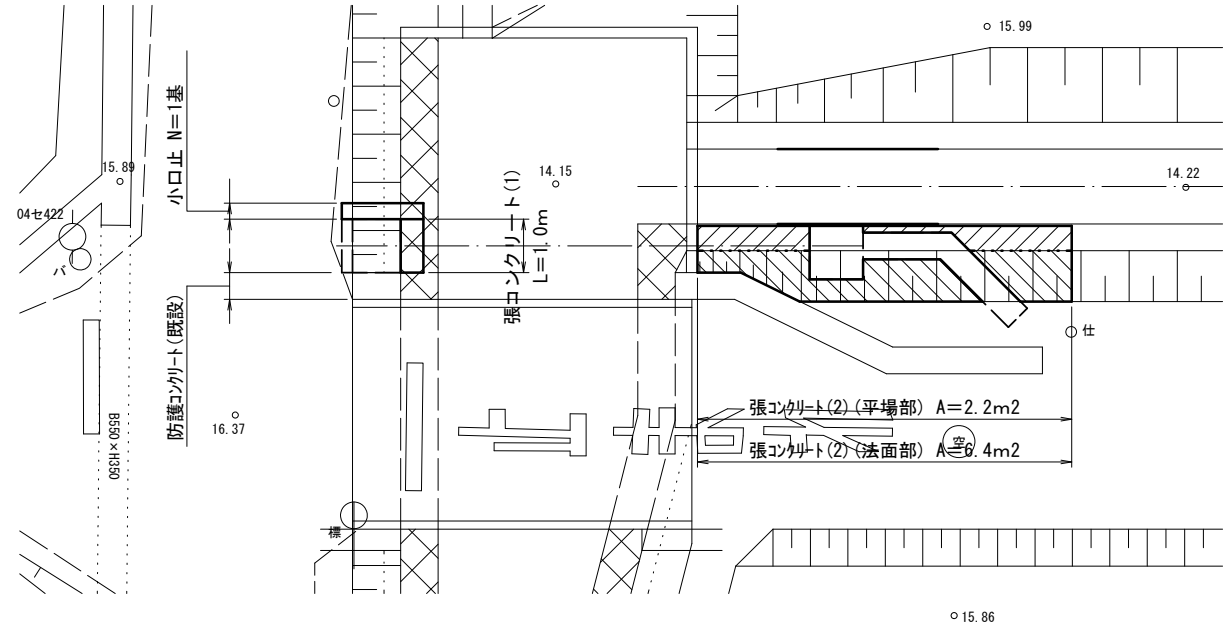
張コンクリート (1) 材料表		1箇所当り		
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.20	
型 枠		m2	0.90	
目 地 材	瀝青繊維質板	m2	0.30	t=20mm

小 口 止
S=1:30

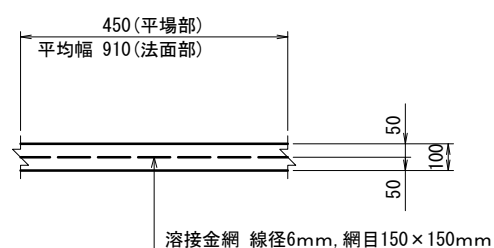


小口止 材料表		1基当り		
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-40BB	m3	0.50	
型 枠		m2	3.70	

配置平面図
S=1:100



張コンクリート (2)
S=1:20

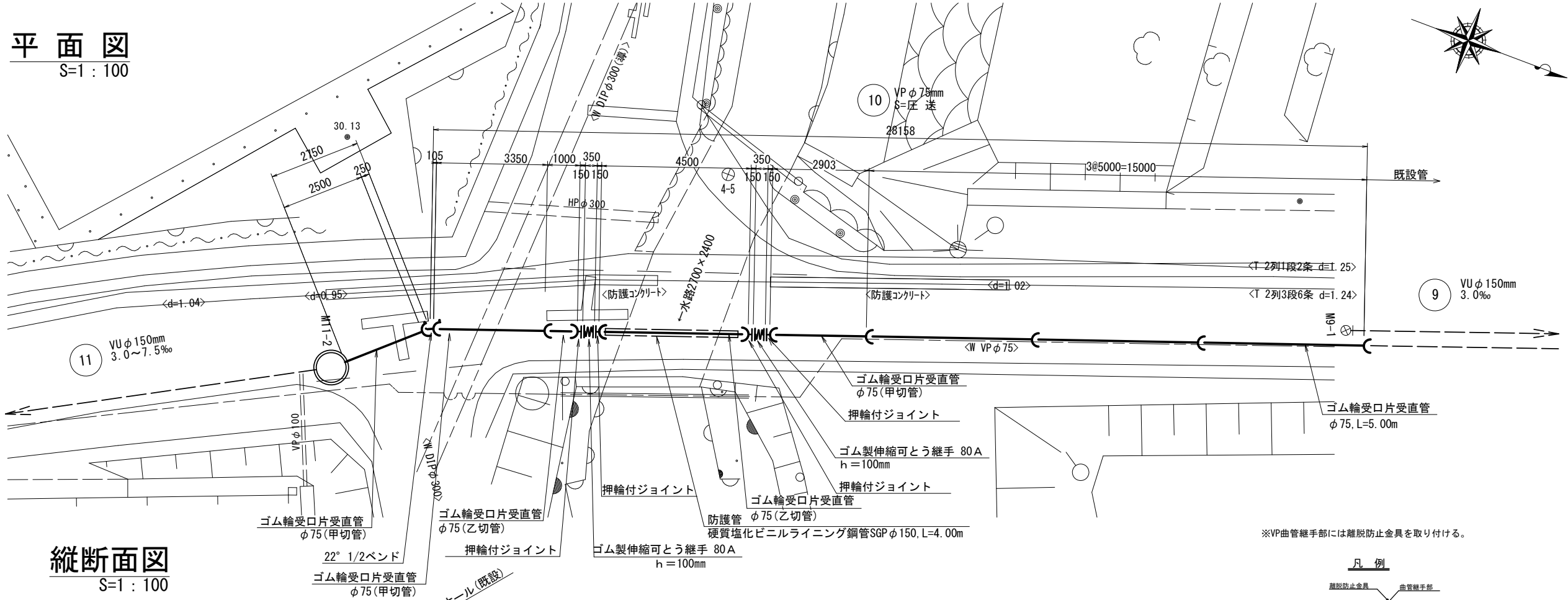


張コンクリート (2) 材料表		1箇所当り		
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	18-8-25BB	m3	0.90	
型 枠		m2	1.60	
目 地 材	瀝青繊維質板	m2	1.60	t=20mm
溶接金網	線径6mm 網目150×150mm	m2	8.60	
基面整正		m2	8.60	

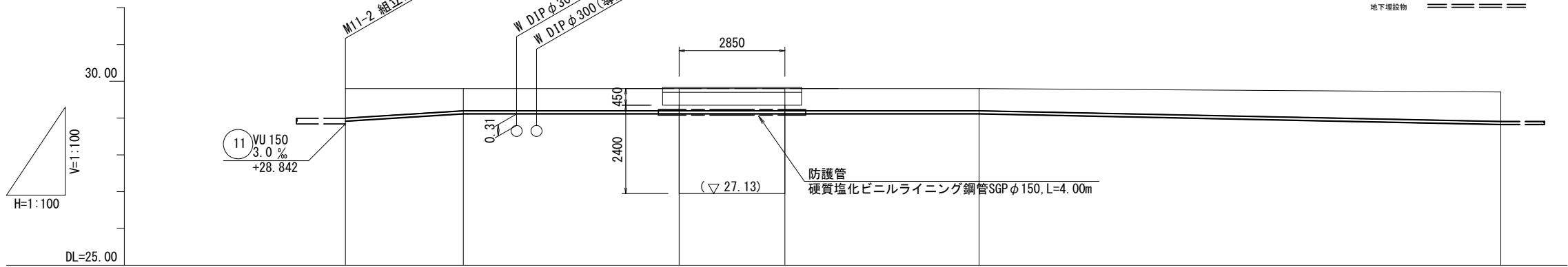
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曽根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	各種復旧計画 構造図		
縮 尺	図示	図面番号	18/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

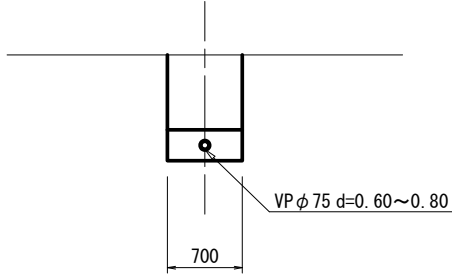
平面図
S=1 : 100



縦断面図
S=1 : 100



横断図
S=1 : 50

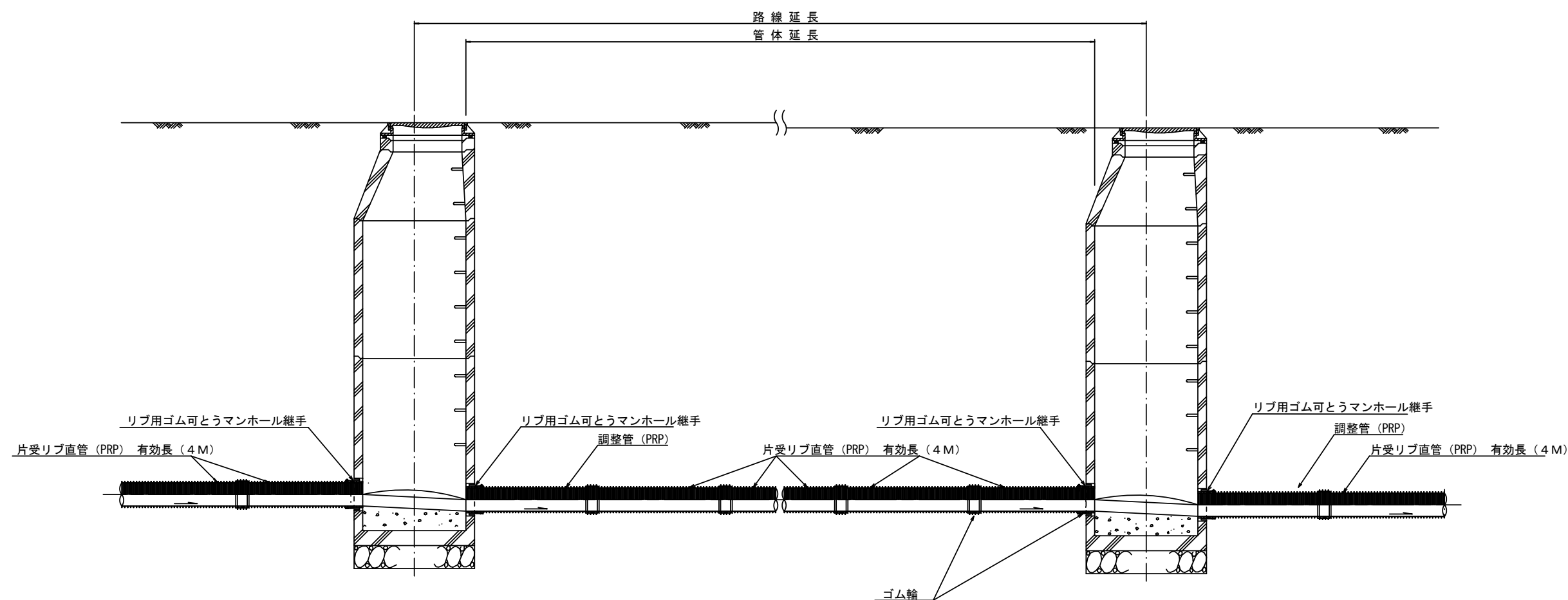


路線番号	(10)					
管径	VP φ 75					
土被り	0.80	0.60	0.60	0.60	0.60	0.80
掘削深	0.99	0.79	0.79	0.79	0.79	0.99
管底高	28.918	29.118	29.118	29.118	29.118	28.828
地盤高	29.80	29.80	29.80	29.80	29.80	29.71
追加距離	0.000	3.200	9.000	11.850	17.200	31.358
単距離	0.000	3.200	5.800	2.850	5.350	14.158
測点	M11-2 (既設)	+3.20	+9.00	+11.85	+17.20	+31.358

※この図面はA2サイズを原寸とする。

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曽根北汚水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	平面図・縦断面図 (3)		
縮 尺	図示	図面番号	19/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

本管布設詳細図 S=1/30



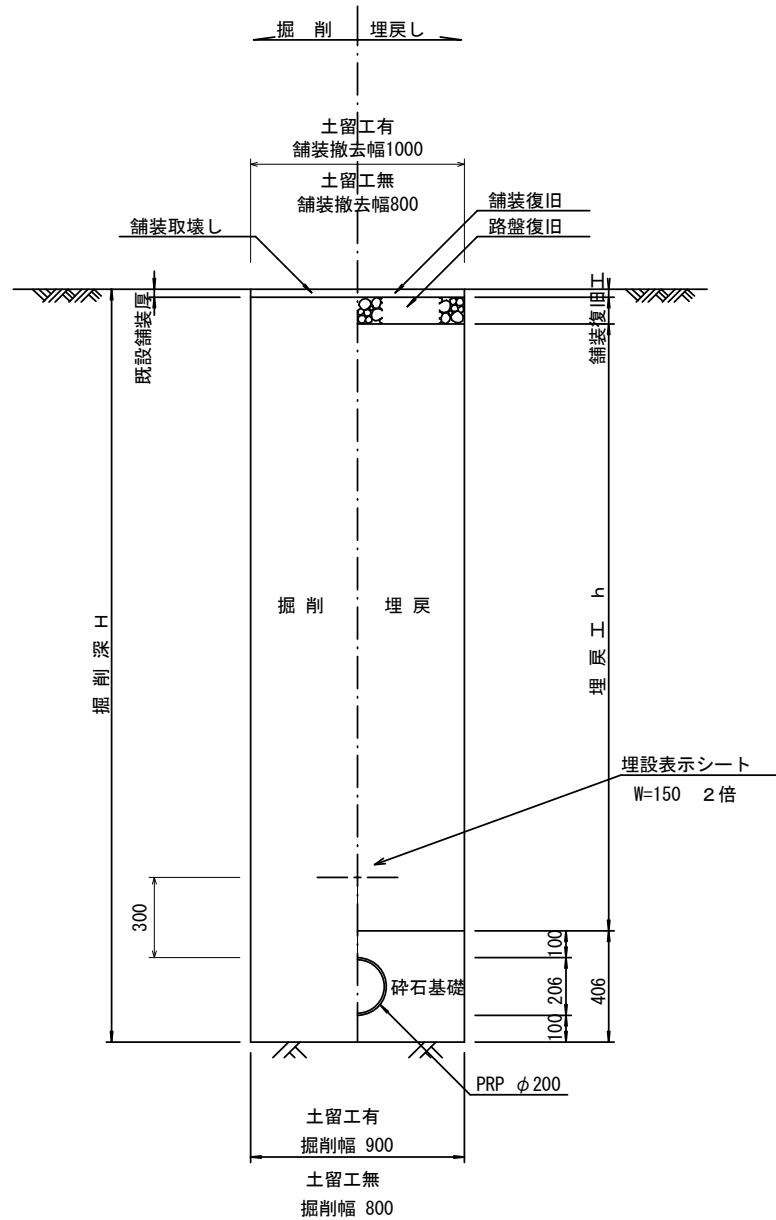
注) 調整管が1.0m未満の場合は、1.0mで切断をし片受直管で長さを調整する。

※この図面はA2サイズを原寸とする。 参 考

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曾根北汚水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	本 管 布 設 詳 細 図		
縮 尺	1 : 30	図面番号	20/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		

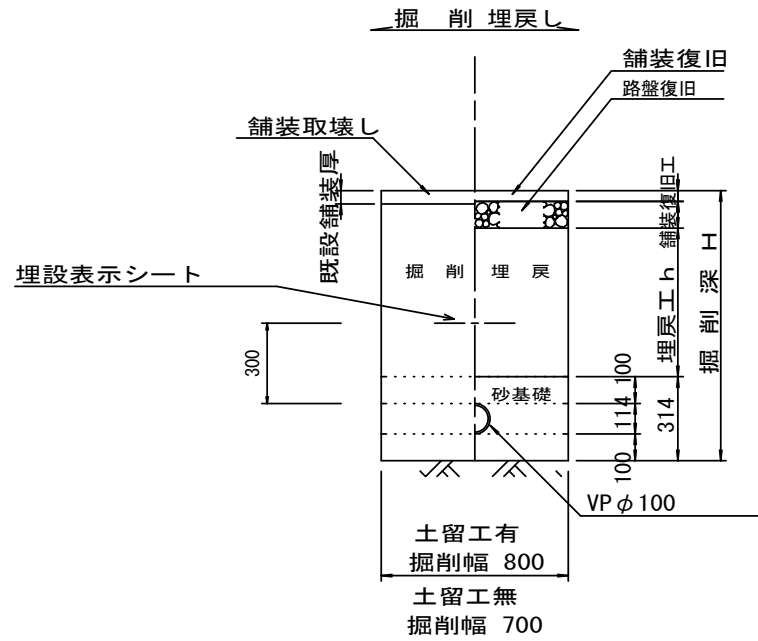
土工定規図 S=1/20

(リブ本管) 参考



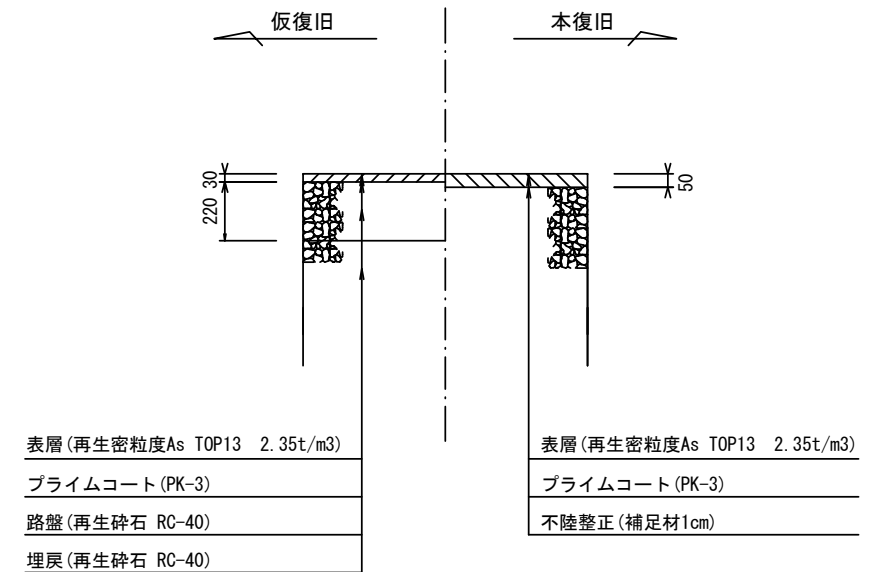
圧送管土工定規図 S=1/20

参考



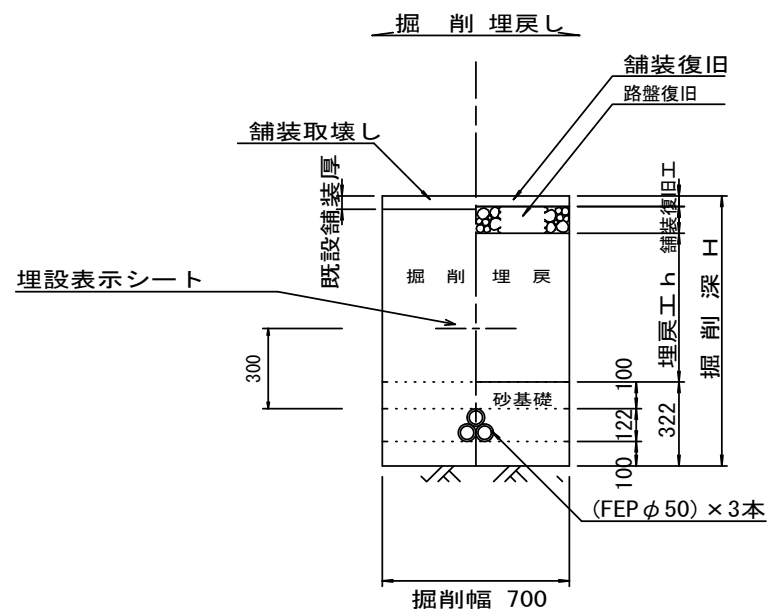
舗装復旧工 S=1/20

市道部



電線管土工定規図 S=1/20

参考



※この図面はA2サイズを原寸とする。 参考

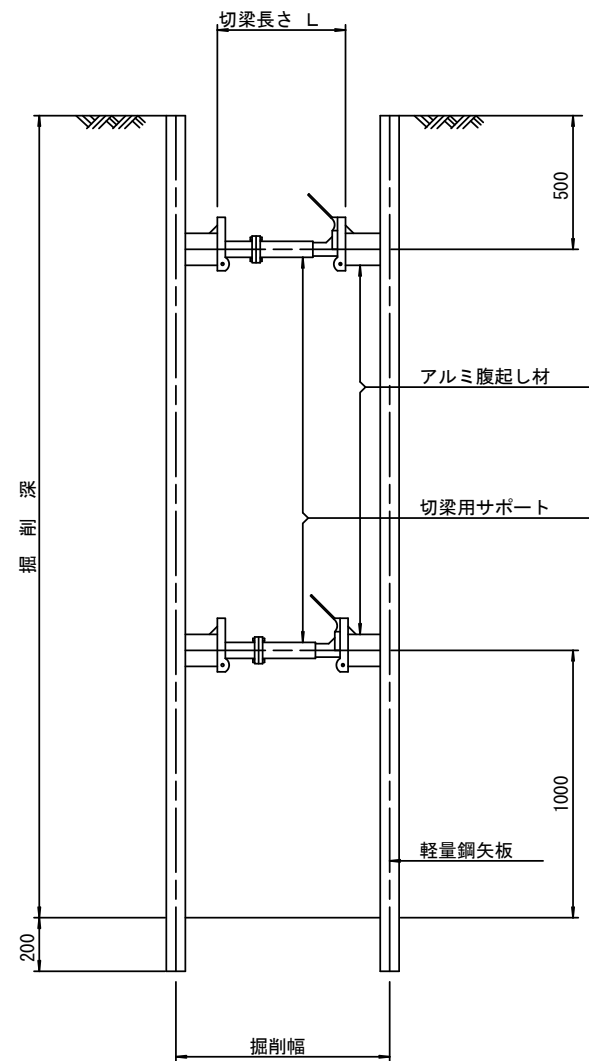
工事名	平成29年度下建公補第21号 曽根北污水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図面名	土工定規図(リブ管), 圧送管土工定規図 電線管土工定規図, 舗装復旧工		
縮尺	図示	図面番号	21/22
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

土留工標準図 (参考)

(軽量金属支保材使用の場合)

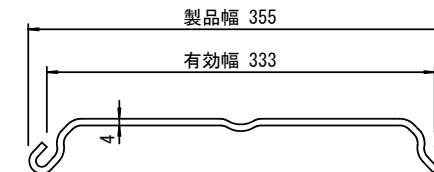
断面図

S=1/20



軽量鋼矢板 標準図

S=1/5



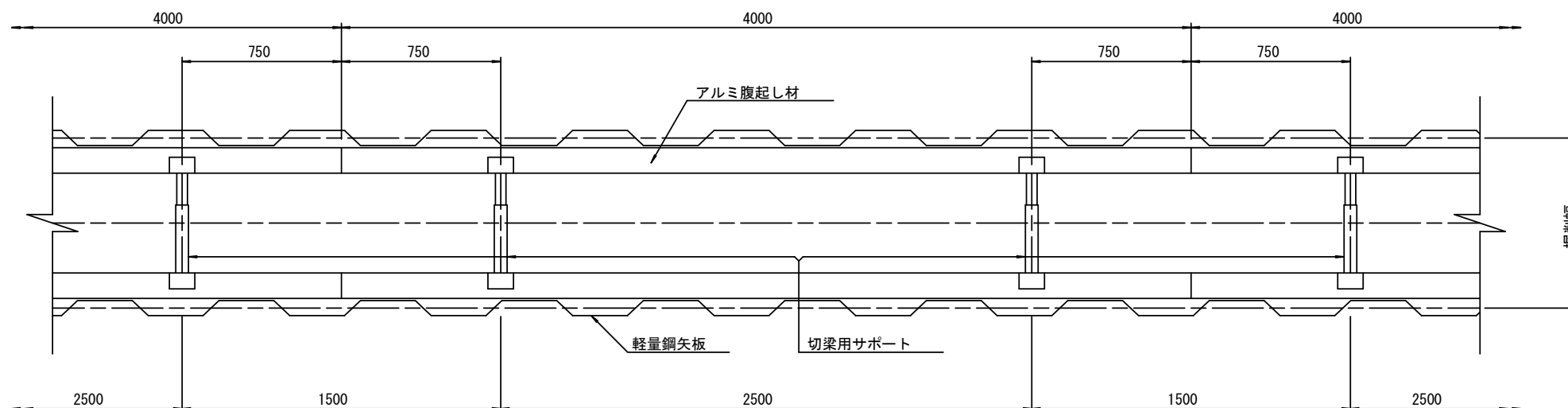
支保工段数表

掘削深 (m)	矢板長 (m)	支保工段数 (段)
$1.5 < H \leq 1.8$	2.0	1
$1.8 < H \leq 2.0$	2.5	1
$2.0 < H \leq 2.3$	2.5	2
$2.3 < H \leq 2.8$	3.0	2
$2.8 < H \leq 3.3$	3.5	2
$3.3 < H \leq 3.5$	4.0	2
$3.5 < H \leq 3.8$	4.0	3

※ マンホール部掘削時には、掘削深に応じた軽量鋼矢板を使用すること。

平面図

S=1/20



※この図面はA2サイズを原寸とする。

参 考

工 事 名	平成29年度下建公補第21号 曾根北汚水幹線築造工事		
施工箇所名	津市安濃町内多及び安濃町太田地内		
図 面 名	土留工標準図 (軽量金属支保材使用の場合)		
縮 尺	図 示	図面番号	22/22
事 業 所 名	津市下水道局下水道建設課		